福井の伝統的民家活用推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準			部局名	交	流文化部		課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主	体	県、市町			± 747		自 治 事	務			実行予算	事業	H17	年度	事業終了		
事業実施	方法	直営、補助			事務区分				事 兼 区 分		補助金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	R4	年度
補助≌	率	1/2等					法定受託事	⋾務	<u> </u>		その他	年度	15	年	度)		
福井県長期と		分 野	()	関連する	単の計	+画笙	٢						1	
における位	置付け	政 策	(]	NÆ / C)(V)	127								

[事業目的]

福井の伝統的民家の保存および活用を推進し、市町が実施する伝統的民家や蔵などが集積する街並み景観の保全・活用に資する事業を支援することにより集落景観のレベルアップを図り、地域の個性に合った街並みづくりを推進する。

[事業内容]

- (1) 伝統的民家群保存活用推進地区(以下、推進地区)内での景観づくりに対する補助
 - ①伝統的民家の新築 外観の工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内(限度額800千円)
 - ②伝統的民家や土蔵、門、塀の改修 外観、構造体の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費の1/4以内(限度額1,500千円)
 - ③一般建造物の修景 外観を街並みに調和させる工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費の1/4以内(限度額1,000千円)
 - ④伝統的民家の空き家の活用 外観、構造体および内部の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内(限度額3,000千円)
 - ⑤景観づくり活動 街並みを活かした景観保全・景観づくり活動に補助する市町に対し、市町補助額の10/10 (限度額200千円 地区指定後2年間のみ)
- (2) 推進地区外での伝統的民家の保全に対する補助
 - ①伝統的民家や付属土蔵、門、塀の改修 外観、構造体の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費の1/6以内(限度額1,000千円)
- (3) ふくい棟梁講座(伝統工法の実技実習および講習)の支援((一社)福井県建築組合連合会) 対象経費の1/2以内(限度額500千円)
- (4) 福井の伝統的民家認定表札加工および普及PRリーフレット作成
- (5) 福井の伝統的民家の普及啓発活動(日常の維持管理に関する講習会の開催)

[受益者] 伝統的民家所有者等	[想定される受益者数] 約5,400棟(県内の伝統的民家数)
■ 無 □ 有 事業名 (実績)	市町との連携状況 ・市町が改修等を希望する所有者から申請を受ける ・県は、伝統的民家の改修等を支援する市町に対し補助を実施
「車業の評価」	

[事業の評価]

前年度の実績	実績を踏まえた令和2年度の変更点
・伝統的民家の改修等を19件支援 (H30)	・推進地区外への支援については、段階的に減らし、推進
・伝統的民家保存活用推進地区を4件指定(H30)	地区内に限定した支援内容に切替えていく。

福井の伝統的民家活用推進事業

事業主	継続	社員	区分 政策	的経費	要求	基 準	0		部局名	交流文化部	ß	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
	E体	県、市町	Г						自 治 事		•	実行予算	事業	H17	年度	事業終了		
事業実施	方法	直営、補	助				事 務区分			事業区分	•	補 助 金	開始	経過年数	t	予定年度 (見直し年	R4	年度
補助	率	1/2等					- //		法定受託事			その他	年度	15	年	度)		
区分	事美	業費	国庫	Ī	起	債	そ(の他		一般財源			国厂	車、その他	也財源σ	2名称等		
7 M ht																		
予算額		23, 390								23, 390								
[予算額の推	· :移等]		ı		I					,							(単位:	: 千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2年度			実績等を踏まえた2年度の変更点								1 1 07	
<u> </u>	前初 予 算	額の推	移	29, 231	23, 790	23, 390												
2 月	現 計 予	算額の	 推 移	18, 061														
	決 算 額	の推移		16, 599														
主な増減	前年度までの・28年度は、要望額に合わせて予算計上 主な増減理由・29年度~R1年度は、伝統的民家の改修等について、前年度実績等に合わせ予算額減																	
		・29年度〜	·R1年度は、伝	統的民家の		いて、前	年度実績等	学に合材	わせ予算額減	Ì								
[成果指標等	の推移]		·R1年度は、伝)改修等につ					i.		日標・	指標の老:	え方・精質	重相机			
		分	(目標)		つ改修等にこった令和元年度(22)	2年度 (22)	年度実績等 3年度 (22)	4 年	E度 (22)	等22件/年		目標・	指標の考え	え方・積算	章根拠			
[成果指標等	で (区	分		3 0 年度 (25)	つ改修等にこった令和元年度(22)	2年度	3年度		E度 (22) 改修 (2)		45地।		指標の考え	え方・積算	拿根拠			

福井の歴史的建造物保存促進事業

							,						•							
묘사	♦ ₩ ♦ ±	42	費区分	T. 生 45 级 弗	而去甘淮			l ±	8局名	,	-	本如立ル も	חל	課名		ナル部		無巨力	<i> </i>	宏治
区分 事業主	継続			政策的経費	要求基準		-	自			務	流部文化部	10,			文化課 H17	 年度	課長名 事業終了	竹内	本 冶
事業実施	拖方法	直営、1/2等	補助			事務	-			尹 託事		事業区分		補助金	事業 開始 年度	経過年数 16		予定年度 (見直し年 度)	R4	年度
福井県長期 における位		分 政	野 策	((]		関連 [·]	する県	!の	計画等	(•)	
[事業目的] 市町が実施する歴史的建造物の改修補助事業に対し支援を行い、歴史的建造物の保存およびまちづくりへの活用を促進する。																				
[事業内容](1)歴史的建造物のうち登録有形文化財建造物 外観および公開範囲の内装に関わる部位の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費から国費補助相当額を差し引いた額の 1/2以内(補助限度額1,500千円)を補助																				

【福井の歴史的建造物とは】

(2) 上記以外の歴史的建造物(指定文化財を除く)

(平成16年度に1,915件の建造物を調査し、内485件を「福井の歴史的建造物」として紹介)

原則として第二次世界大戦終結時までに建造され、下記の①~④のいずれかに該当するもので、県が歴史的建造物等活用推進会議の意見を踏まえ、ふるさとの象徴として保存継承していく価値があると認める建造物。ただし、指定文化財を除く。

①地域の歴史を象徴するもの ②建築文化や生活文化を継承するもの ③民俗学的に価値のあるもの ④街並みおよび景観の整備に貢献するもの

外観の改修工事に補助する市町に対し、市町補助額の1/2以内かつ対象経費の1/4以内(補助限度額1,500千円)を補助

[受益者] 歴史的建	造物所有者(管理者)	[:	想定される受益者数] 485	棟(福井の歴史的建造物)
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)		市町との連携状況	・市町が改修等を希望する所有者から申請を受ける ・県は、歴史的建造物の改修等を支援する市町に対し補助を実施
[事業の評価]				
	前年度の実績	実績を踏まえた令利	12年度の変更点	

福井の歴史的建造物保存促進事業

区分	継続	経費[区分 政策	的経費	要求	基準	0		部局名	交	流部文化部	部	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主	E体	県、市町						•	自治	事 務			実行予算	事業	H17	年度	事業終了		
事業実施	方法	直営、補	助				事務区分				事 業 区 分	•	補助金	開始	経過年数	女	予定年度 (見直し年	R4	年度
補助	率	1/2等							法定受討	£ 事 務			その他	年度	16	年	度)		
区分	事業	業費	国庫	Ē	起 ⁴	債	そ(の他		一般則	 才源			国厂	車、その作	也財源σ	2名称等		
予算額		3, 058									3, 058								
[予算額の推	 [移等]	3, 030									0, 000							(単位	: 千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2年度							実績等を	と踏まえた	: 2 年度の	変更点		(辛四	. 111/
当	———— 百初 予 算	額の推	———— 移	3, 058	3, 058	3, 058													
2 月	 現 計 予	算額の	 推 移	58			_												
	決 算 額			43															
				1															
前年度ま主な増減																			
【队朱伯悰守	m # ∓9]																		
	の推移]			0.0左座	∆	0.F.E	0.5.5	1 4 5	- -				口悟:	七抽の土	二十	车 +日 + 加			
	の推移]区	分			令和元年度	2年度	3年度	4 5	F度				目標・	指標の考え	え方・積算	章根拠			
成果指標			(目標)	(2)	(2)	2年度 (2)	3年度 (2)	4 5	(2)	双修2件/4	Ŧ		目標・	指標の考え	え方・積賃	章根拠			
成果指標	区		実績	(2)	(2)	(2)	(2)	4 5	(2) 改	7修2件/4	Ŧ		目標・	指標の考え	え方・積算	章根拠			
	区	美件数		(2)	(2)			4 ±	(2) 改	x修2件/4 x修2市町			目標・	指標の考え	え方・積貨	章根拠			

福井ふるさと百景活用推進事業

区分継続	経費区分 政策的経費 要求基準		部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治
事業主体	県、市町、景観づくり活動団体	市 郊	■ 自治事	務	■ 実行予算	事業 H23 4	事業終了	
事業実施方法	直営、補助	事務		事業 区分	■ 補助金	開始 経過年数	予定年度 (見直し年	R2 年度
補助率	10/10] 法定受託事	務	□ その他	年度 10	年 度)	
福井県長期ビジョン	分 野〔)	関連する	県の計画等	r			ì
における位置付け	政 策 〔)	肉建する	宋の計画寺	Ĺ			J

[事業目的]

福井の美しい景観を守り伝えていくために、「福井ふるさと百景」を活用し、地域団体が進める景観づくり活動を支援するなど、地域とともに景観づくりを推進す

[事業内容]

- (1) 景観づくり活動団体に対する補助
 - ・百景選定地におけるふるさと景観を守り育てていく景観づくり活動団体を支援する市町に対し補助
 - ・景観づくりのコーディネート業務等を実践でき、広域的に活動する景観づくり団体に対し補助
 - 【補助率】10/10(補助上限額 200千円/年) 【事業期間】2年間
 - 【補助対象】地域団体: 8団体(町並みを活かした花植えや夜間景観の演出などの景観づくり活動)
- (2) ふるさと景観の保全意識の普及・啓発の強化
 - ・R1年度に作成した福井ふるさと百景ガイドブックを広く販売するとともに、福井ふるさと百景のホームページの画像もガイドブック改訂後の写真に更新し、 福井のふるさと景観の魅力を県内外に発信
 - ・景観づくりミーティングにおいて、景観づくり活動団体や行政団体と県内大学生が交流し、共に景観づくり活動団体の活動地域を歩き、景観づくりや地域 活性化に関する好事例や課題、今後のアイデアをワークショップ形式で議論
- (3) ふるさと福井景観づくり懇談会の開催

・学識経験者、	県民代表等で組織する「ふるさと福井景観	規づくり懇談会」を開催		
[受益者]			[定される受益者数]	
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)		市町との連携状況	・活動団体は市町に申請を行い、県は市町を通して補助を実施
[事業の評価]				
	前年度の実績	実績を踏まえた令和	2年度の変更点	
	:に4団体認定予定(R1) ドブック改訂予定(R1)	・福井ふるさと百景ガイドブッ・福井ふるさと百景ホームペー・ビューポイント整備の再開		

福井ふるさと百景活用推進事業

区分	継続	経費[区分 政策	的経費	要求	基準	0		部局	局名	交流文化	部	課	名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主	体	県、市町	、景観づくり	活動団体			古 沙		自治	事		•	■ 実行	予算	事業	H23	年度			
事業実施	方法	直営、補	助				事務区分				事業区分	•	■補具	助 金	開始 年度	経過年数	Ţ	予定年度 (見直し年	R2	年度
補助基		10/10						L	法定	受託事	務] そ(の他		10	年	度)		
区分	事業	養	国国	Ē	起	債	そ(の他		_	般財源				国	庫、その他	b財源σ	D名称等		
予算額																				
	10 ft 1	3, 606			(諸) 2,220 1,386 福井ふるさと百景ガイドブック販売収入															
[予算額の推				0055	\	0 fr #							-	1 4 + 4 +	+ Bx + = +	0.左京の	* = L		(単位	: 千円)
Ale	区	分			令和元年度								美	領寺で	と踏まえ7	2年度の	変史只			
	初予算			3, 487		3, 606				. 			"							
2 月	現計予		惟 栘	2, 637						福井ふ	るさと百景	カイ	ドブッ	クの改	(Ē)					
	決 算 額	の推移		2, 398																
[成果指標等	の推移〕	- 50平皮は	、景観セミナ	一 孙 亚[こ。	トつ減															
[7,00,0] [1,00,0]	区	分		30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	4年	度					目標・	指標の考	 え方・積算	植根拠			
	新たな景観 取り組む団	 !づくり活動		(4)	(4)	(4)	(4)		(4)	令和2年	年度末までに	=60 □			<u> </u>					
	ビューポイ 数	ント整備箇	新 (目標) 実績	(2)	(0)	(1)	(1)		(1) ビューポイント整備1件/年											

福井ふるさと広域景観形成事業

豆八	% № % ±	奴弗 区	八一边签约奴弗	西北甘淮	<u> </u>		垃	7 므 夕		六海立ル 部	,	課名		サル钿		細巨反	hh ch	空 汝
区分 事業主 事業実施 補助 ³	五方法	経費区 市町 補助 1/2等	分 政策的経費	要求基準	事務		自		 事 務 £ 事 務	事業区分	:		事業 開始 年度	文化課 H28 経過年数	 年度 : 年	課長名 事業終了 予定年度 (見直し年	竹内 R4	宏治 年度
福井県長期における位	ビジョン)				の計画等	(C 07 1E		1 4	#	度))	
[事業目的]																		
豊かな自然や歴史、文化等、特徴ある福井らしい景観資源が集積し、優先的な景観施策の実施が望まれる6つの景観軸において、市町が行う景観形成を支援する。																		
[事業内容]																		

(1)景観づくり・保全事業を実施する市町等に対する補助

【事業内容】県と構成市町が協議しながら、市町が進める視点場整備、植樹・植栽などの景観づくり事業や現在の景観をよりよく保全するために必要なハード事業を 支援する。

【補助率】1/2

【補助上限額】25,000千円/軸

- (2) 重要文化的景観の選定地の魅力発信事業
 - ・地域の人々の生活や生業により形成された本県を代表する文化的景観である「越前海岸の水仙畑」について、県および市町で選定地の魅力を発信する。
 - ①選定記念パネル展の実施(県)
 - ②シンポジウム等を開催する市町に対する補助(市町)

【補助率】1/2

■ 無 □ 有 事業名 (実績) 市町との連携状況 ・県と構成市町が内容等を協議し、事業を推進	[受益者]		[想定される受益者数]	
	前事業の有無・実績	□ 有 事業名	市町との連携状況	・県と構成市町が内容等を協議し、事業を推進

[事業の評価]

前年度の実績	実績を踏まえた令和2年度の変更点
・4つの景観軸において、景観づくり・保全事業を実施・越前海岸水仙畑について、重要文化的景観選定に必要な保存計画策定等の支援	・北陸新幹線沿線景観軸において、景観づくり・保全事業を実施・越前海岸水仙畑の重要文化的景観選定地の魅力発信事業を実施

福井ふるさと広域景観形成事業

区分	継続	整結 経費区分 政策的経費 要求基準							部局名 交流文化部 課名 文化課					課長名	竹内	宏治					
事業主	上体	市町					+ 2h	■ É	当 治 事		•	■ 実行予算	事業	H28	年度	事業終了					
事業実施	施方法	補助					事 務区分			事業区分	•	Ⅰ 補助金	開始	経過年数	:	予定年度 (見直し年	R4	年度			
補助	率	1/2等	F					口法	法定受託			その他	年度	4	年	度)					
区分	事第	養	国	車	起	債	そ (の他		一般財源			国	庫、その他	財源の)名称等					
予算額		32, 176								32, 17	6										
[予算額の推	移等]	,			•		•		(単位:千円)												
	区	分		3 0 年度	令和元年度	2 年度			実績等を踏まえた2年度の変更点												
놸	首初 予 算	額の推	移	24, 213	16, 726	32, 176			・北陸新幹線沿線景観軸において、景観づくり・保全事業を実施												
2 月	現計予	算額の	推移	22, 644						新幹線沿線景行 前海岸水仙畑の											
	決 算 額	の推移		22, 204																	
前年度 君 主な増減 上 に成果指標等	域理由	・30年度は	は、景観づくり	・保全事業	業(2景観軸)の実施に	こよる増														
2000,100,000	区			3 0 年度	令和元年度	2 年度	3 年度	4年	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			目標・	指標の考	 え方・積算	 [根拠						
成果指標	広域景観朝 軸数		実施 (目標) 実績	(0)	(4)	(6)	(5)		(5)	計画をもとに	事業										
活動指標	広域景観軸 策定件数	での事業詞	計画 (目標)						協議	会等で内容等	を協詞	議し事業計画	策定								
他県の	状況	・静岡県・・・「新静岡県景観形成ガイドプラン」 9エリアの広域景観を設定、順次景観協議会を設立し、行動語 作成、景観施策を実施 ・石川県・・・「いしかわ景観総合計画および眺望計画」 白山の眺望景観の保全 (建築物・工作物の高さ制限、色彩およびデザインの制限)								業の有無・ 割分担	(:	無 有	百景選定	地の景観を		景活用推進事					

芸術団体文化活動活性化事業

区分組	売 経費区分 政策的経費 要求基準		部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内	宏治
事業主体 事業実施方法 補助率	(一社)福井県文化協議会 補助 定額	事務 ── 区分	自治事	務 事業 区分	□ 実行予算 補助金	事業 S47 年度 開始 経過年数 年度 40 年	│ 予定年度 │(見直し年	R4	年度
福井県長期ビジョンにおける位置付け]	法定受託事	^{● 務} [県の計画等	□ その他	^{十皮} 49 年	度)]	
[事業目的]	•								

芸術文化活動団体を育成し芸術文化の振興を図るとともに、各文化団体が実践する地域文化活動普及に資する取組みを支援することにより、地域文化の掘り起こしや新たな文化創造を図る。

[事業内容]

- (一社) 福井県文化協議会とその会員団体が共催する事業費に対し補助
- (1)補助対象者 (一社)福井県文化協議会
- (2)補助対象事業 基本事業および奨励事業を併せて実施する事業
 - ①基本事業

営利を目的とせず、全県的な視野に立ち、定期的または継続的に行われる、美術、舞踊、演劇、文学等の大会、展示会、コンクール開催、出版事業等 ②奨励事業

県民文化の保存継承、相互交流、文化創造を目的とし、広く県民が参加できるように行われる、体験教室、鑑賞教室、講習会等

(3)補助率 定額

[受益者]		[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)	市町との連携状況	_						
「車業の証価」									

|[事業の評価]

前年度の実績	実績を踏まえた令和2年度の変更点
・65団体に対し補助 (H30)	
・全ての団体で奨励事業を実施 (H30)	

芸術団体文化活動活性化事業

区分	継続	経費	要求	基準	0		部局名	交流文化部	課名		文化課		課長名	竹内	宏治		
事業主	主体	(一社)	福井県文化協	議会					自 治 事	事 務	口 実行予算	事業	S47	年度	事業終了		
事業実施	拖方法	補助					事 務区分			事業区分	■ 補助金	開始	経過年数	Ţ	予定年度 (見直し年	R4	年度
補助	率	定額					//		法定受託		□その他	年度	49	年	度)		
区分	事	 業費	国原	ŧ	起 [.]	債	そ(の他		一般財源		国月	車、その他	財源σ	2名称等		
予算額		3, 600								3, 600							
[予算額の推	移等]								•							(単位:	: 千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2年度					実績等る	を踏まえた	2年度の	変更点			
当	首初 予 算	額の推	移	3, 600	3, 600	3, 600											
2 月	現計予	算額の	推移	3, 600													
	決 算 額	の推移		3, 600													
前年度ま 主な増減 	或理由																
	区	分		3 0 年度	令和元年度	2 年度	3 年度	4 年	度		目標・	指標の考え	え方・積算	根拠			
成果指標	奨励事業の	の実施件数	(目標)	(63)	(63)	(63)	(63)										
活動指標			実績	65					全 全	ての補助対象団体	なで奨励事業を実	施					
/口到]口标	補助対象哥	事業数		(63) 65	(63)	(63)	(63)		(63)	ての補助対象団体 助対象63団体/年	なで奨励事業を実	:施					

芸術文化活動推進事業

区分 継続	経費区分 政策的経費 要求基準		部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治
事業主体	県内芸術文化活動団体	= 27	自 治 事	務	口 実行予算	事業 H7 年度	事業終了	
事業実施方法	補助	事務 区分		事業	■ 補助金	開始 経過年数	予定年度 (見直し年	R4 年度
補助率	1/2, 1/10		法定受託事	事務	□ その他	年度 25 年	度)	
福井県長期ビジョン	分 野〔)	関連する	県の計画等	r			ì
における位置付け	政 策 〔)	因注する	宋の計画寺	Ĺ			ر
[重業日的]								

[事業目的」

県内の芸術文化活動団体等が独自に企画運営する創造的または文化的な活動を支援するとともに、ふくいの芸術文化の担い手を育成し、本県の芸術文化の振興を図 る。

[事業内容]

- 文化芸術の振興に寄与する事業や活動に要する事業費に対し補助
- (1)補助対象者 県内を活動の本拠地として各地で活動する団体
- (2)補助対象事業
 - ①地域文化創造支援事業※1・・地域文化資源を活かしてふくい文化を創造する新たなまちづくりを支援(補助上限 800千円/団体)
 - ②ふくいの文化発信・交流支援事業
 - 7 国内外の芸術文化活動団体等との交流促進※2・・全国または世界にアピールできる芸術文化事業を支援(補助上限 全国的:500千円/団体 国際的:1,000千円/団体) イ 全国へのふくいの文化発信・・国民文化祭への参加を支援(補助上限 150千円/団体(交通費 7千円/人))
 - ③次世代育成活動支援事業・・次世代の文化・芸術活動を担うリーダーの育成につながる事業等を支援(補助上限 300千円/団体)
- (3)補助率 1/2

[受益者] 芸術文化活動	助団体および地域住民	[想定される受益者数] 62,401人(30年度実績)						
	■ 無 □ 有 事業名 (実績)	市町との連携状況						
「車業の証価」								

前年度の実績	実績を踏まえた令和2年度の変更点
・18団体の事業を採択(H30)	
・補助事業に7,877人の子どもが参加 (H30)	

芸術文化活動推進事業

区分	継続						0		部局名	交流文化剖	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主	E体	県内芸術	文化活動団体						自 治 事		口 実行予算	事業	H7	年度			
事業実施	拉方法	補助					事務区分			事業区分	■補助金	開始	経過年数	Ţ	予定年度 (見直し年	R4	年度
補助	率	1/2、	1/10					🗆 :	法定受託事		□ その他	年度	25	年	度)		
区分	事	業費	国庫	<u> </u>	起·	債	そ(の他		一般財源		国原	庫、その他	財源σ	2名称等		
予算額		6, 300								6, 300							
[予算額の推	· 移等]	,							'							(単位	: 千円)
	区	分		3 0 年度	令和元年度	2 年度					実績等る	を踏まえた	2年度の	変更点			
74	百初 予 算	額の推	移	6, 700	6, 300	6, 300											
2 月	現計予	算額の	推 移	6, 700													
	決 算 額	の推移		6, 694													
前年度ま主な増減	越理由																
[成果指標等	の推移」																
	_				I				-								
	区	分			令和元年度		3年度	4年			目標・	指標の考え	え方・積算	工根拠			
成果指標	1	舌動に参加し	ンた (目標) 実績	3 O 年度 (18, 000) 7, 877					000)	文化活動に参加	目標・1した子どもの数		え方・積算	፤根拠			
成果指標 活動指標	芸術文化活	舌動に参加し 数		(18, 000)	(18, 000)			(18,	(20) 芸術	文化活動に参加採択数20件			え方・積算	■根拠			

福井県交流文化顧問活用事業

区分 継続					部局名 交流文化部		課名 文化課				課長名	竹内	宏治		
事業主体	県			- 7h		自 治 事			実行予算	事業	H13	年度	事業終了		
事業実施方法	直営			事務区分			事業		補助金	開始	経過年数	[予定年度 (見直し年	R4	年度
補助率	_					法定受託事	事務		その他	年度	19	年	度)		
福井県長期ビジョン における位置付け	ビジョン 政 策	[[))	関連する	県の計画等	()	
[事業目的]															
福井県の文化・観 を得る。	光施策を計画的	的かつ継続的に	展開するため、「	福井県交流	文化	比顧問」を記	设置し、本 嶋	見のス	文化施策全紀	般に対し	て総合的	かな見	地から指導、	助言、	協力
[事業内容]															
(1)本県の文化・ 【交流文化顧問】 ・略歴 194 新194 19亩 19亩 で要・地 ・福井県との関エ	山根一眞 日7年東京都生記 1年東京明の第二年 1年	氏 まれ 東京都杉 迷を解く作品や 間、NHK初の 講(JAXA) デューサー(長 2000応援団	助言 (2)本! 地区在住、ノンフ 地区在住、ノンフ 地名の情報技術を対象 はいる はいる はいる 大田 東京 はいる	イ ク 子 く 子 ら 会 知 会 会 知 く く く く く く く く く く く く く く く	が作家 話話 「理化」 いる	家、ジャーで 題を集める。 ミッドナイ と学研究所 2005総1	ナリスト トジャーナル 目談役、日 ² 合プロデュ-	レ」「 k生!! -サ-	で激動の世 態系協会理 -	界を報じ 事、	続けた。				
[受益者]						[想定され	る受益者数]								
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事 (実績)	業名				市	町との連携状	況	_						
[事業の評価]															
	前年度の実績	į Į		実績を踏ま	まえた	こ令和2年度(の変更点								
・年縞について執筆した開始(H28) ・一乗谷朝倉氏遺跡博物 委員および全体ワーニ	物館の展示ワーキ														

福井県交流文化顧問活用事業

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	要求	基準	0		部局名	交流文化	2部	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主	主体	県							自 治 事			■ 実行予算	事業	H13	年度	事業終了	1	
事業実施	拖方法	直営					事 務区分			事業区分] 補助金	開始	経過年数	ζ	予定年度 (見直し年	R4	年度
補助	率	_					_ //		法定受託			こその他	年度	19	年	度)	I	
区分	事	業費	国原	Į	起	債	そ(の他		一般財源			国	車、その他	助源σ	名称等		
予算額		1, 500								1. 5	500							
[予算額の推	 [移等]	.,	ı		1					,							(単位:	千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2年度						実績等を	踏まえた	2年度の	変更点			
	首初 予 算	額の推	移		2, 328	1, 500												
2 月	引現 計 予	算額の	 推 移															
	決 算 額	の推移																
前年度ま 主な増減 - - - - - - - - - - - - - - - - - -	或理由																	
	区	分		30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	4 年	度			目標・	指標の考え	え方・積算	草根拠			
成果指標	書籍等での	D発信回数	(目標) 実績		(1)	(1)	(1)		(1)	籍等での発信1	回/年							
		+る講演 🦸	退談 (目標)		(3)	(3)	(3)											
活動指標	県内におけ回数	7 OH 12 C	実績		(3)	. ,			(3) 県1	内での講演、懇	恳談3回	回/年						

若者文化活動応援事業

区分新規	経費区分	政策的経費	要求基準			部局名	- 3	交流文化部	ß	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主体	文化芸術活動団	团体等	•			自 治 事	務			実行予算	事業	R2	年度	事業終了		
事業実施方法	補助			事務				事 業 区 分	•	補助金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	R4	年度
補助率	1/2					法定受託	事 務			その他	年度	1	年	度)		
福井県長期ビジョン	分 野〔	03 まちがイキ	イキ	•)	明本士	7 個 介	ᆚ교ᄷ	Ι,						,	
における位置付け	政 策〔	01 北陸新幹線の最	大活用を開業後も責任を持っ	て構想し実行)	関連する	い宗の	計画寺	[•					J	
[事業目的] 若者による文化芸 ²	術活動が県内名	外地で活発に行	われるよう、若者が	が主体とな	こって	て開催する	文化	芸術イベ	ン	トを支援し	、交流人	、口の拡大	を図	る。		
補助率:	イベント開催 <i>0</i> 1/2(上限額)ために必要な 頁:1グループ	交流の場となる文を練習およびリハーをあたり500千円)	サル、当日]の≨	会場使用料		な経費の	— [部を補助す	る。					
[受益者] 県内で文化	ご芸術活動に取り ■ 無	組んでいる団体等	,			[想定され	いる受	益者数]								
前事業の有無・実績		業名				त ः	町との	の連携状況	2	_						
[事業の評価]						•										
	前年度の実績			実績を踏ま	まえた	ご 令和2年度	の変	 点								

若者文化活動応援事業

区分	新規	経費	区分 政策	的経費	要求	基準	0		部月	局名	交流文化部	8	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主	主体	文化芸術	活動団体等						自	台 事			実行予算	事業	R2	年度	事業終了		
事業実施	拖方法	補助					事務区分				事業区分	•	補助金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	R4	年度
補助	率	1/2					- "		法 定	受託事			その他	年度	1	年	度)		
区分	事	 業費	国国	Ī	起	債	そ(の他		_	般財源			国	庫、その他!	財源の	名称等		
予算額		2, 500									2, 50	0							
[予算額の推	移等]																	(単位:	: 千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2 年度							実績等を	を踏まえた	2年度の変	更点			
当	首初予算	額の推	移			2, 500													
2 月	現 計 予	算額の	推移																
	決 算 額	の推移																	
前年度ま 主な増減 - - - - - - - - - - - - - - - - - -	或理由																		
	区	分		30年度	令和元年度	2 年度	3年度	4:	年度				目標・	指標の考	え方・積算	根拠			
成果指標	T	 舌動を実施し	した (目標) 実績		1117712	(50)	(50)		(50)	芸術文	化活動を実力	をした	た団体等の数						
活動指標	事業採択数	数	(目標) 実績			(50)	(50)		(50)	事業捋	択数:50件/	'年							
他県の	状況	文化活 【富山県】 ・富山県芸	カ支援事業(い 動団体への助 新文化振興基 動団体への助	〕成 ≤金事業	民文化振興基	甚金)			<u> </u>	関連事業 役割		■ (1 • :	役割分担) 芸術団体文化 (一社)福 芸術文化活動	并県文化)推進事業	化事業 協議会とそ	の会員	性化事業、芸術 負団体が共催る 引体等との交流	する事業	への補

フレンドリーアート推進事業

区分 継続	経費区分 政策的経費 要求		部局名	交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治
事業主体	県	± 24	自 治 事	務	■ 実行予算	事業 H15 年度	事業終了	
事業実施方法	直営	事務		事業	□ 補助金	開始 経過年数	予定年度 (見直し年	R4 年度
補助率		- " -	法定受託	事務	□ その他	年度 18 年	度)	
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 〔 政 策 〔)	関連する	県の計画等	[J
[事業目的]			•					
すべての地域の県」 性の向上を図る。	民が等しく文化施設の催事等に触れる	機会を確保するため、特	寺に嶺南地場	或において、氰	貨北地域の中	核的文化施設への直行	送迎バスを	運行し、利便
[事業内容]								
(1) 対象公演等 (ア)県立音楽	堂におけるオーケストラ、演奏家によ 館等における企画展		度 6台運行					
[受益者] 嶺南地域 <i>の</i>)住民		[想定され	んる受益者数]	234人(29年度	実績)		
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)		市	町との連携状況	・市町の広	る報誌等で参加者募集の広	報を実施	
[事業の評価]								
	前年度の実績	実績を踏まえた	全令和2年度	の変更点				
・バスを9台運行、利用す								

フレンドリーアート推進事業

区分	継続	経費	区分 政策	헌的経費	要求	基準	0		部局名	交流文化部	图 副	果名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主	E体	県							自 治 事		■ 実行	亍予算	事業	H15	年度			
事業実施	方法	直営					事 務区分			事業区分	□補	助金	開始	経過年数	汝	予定年度 (見直し年	R4	年度
補助	率								法定受託事		□ そ	の他	年度	18	年	度)		
区分	事	業費	国原	‡	起	債	そ(の他		一般財源			国厂	車、その	也財源 <i>0</i>	2名称等		
予算額		1, 426								1, 426	3							
[予算額の推	移等]																(単位:	: 千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2年度					3	実績等を置	踏まえた	2年度の	変更点			
当	前初 予 算	額の推	移	1, 636	1, 330	1, 426												
2 月	現計予	算額の	推移	1, 636					• 利用	ニーズによりノ	(ス運行回]数増便						
	決 算 額	の推移																
前年度ま 主な増減 「成果指標等	越理由	• 2 9 年度	は、移動美術 は、バス単価 は、バス定員	増のため、	増額	め、減額												
	区			30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	4年	度			目標・指	標の考え	え方・積	算根拠			
成果指標	送迎バス和		 (目標) 実績	(400)		(256)	(256)		256)	定員×0.8×バ								
活動指標	送迎バス選	重行台数	(目標) 実績	(12)	(12)	(14)	(14)		(14) 運行	台数14台/年								
他県の	J. 20								関連事業	業の有無・	■ 無 □ 有 (役割分		業名					

ふくい県民総合文化祭開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準			部局名	名	交流文化部	3	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主 事業実施 補助 ²	方法	県内芸術文 補助 1/2	化活動団体		事務区分		自 治法定受		務 事業 区分	□□□	実行予算 補 助 金 そ の 他	事業 開始 年度	H18 経過年数 15	年度 : 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4	年度
福井県長期1		分 野 政 策	-]	関連	する県	の計画等	()	
における位置付け 政 策 〔 〕 〕 【関連する宗の計画す 【 〕 【 国連する宗の計画す 】																	
[事業内容]																	

「ふれあいフェスティバル」の開催

「福井県総合美術展」および「福井県音楽コンクール」をメインフェスティバルとし、各分野において県域で活動する団体が行う発表、活動、交流等に要する事業費に対し補助

- ①補助対象者 県域で活動する芸術文化活動団
- ②補助対象となる分野

吹奏楽、オーケストラ、マーチングバンド・バトントワリング、合唱、オペラ、邦楽、太鼓、大正琴、演劇、人形劇、洋舞、日本舞踊、能楽、民謡民舞、 吟詠剣詩舞、茶道、華道、生活文化、美術、文芸、民俗芸能

③補助率 1/2以内

[受益者] 芸術文化	舌動団体および各種分野の発表会、体験教室に参加する県民	[想定される受益者数] 21,	390人(30年度実績)
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)	市町との連携状況	_
「キ***゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙			

[事業の評価]

前年度の実績	実績を踏まえた令和2年度の変更点
・24団体に助成 (H30) ・ふれあいフェスティバルに21,390人参加 (H30)	

ふくい県民総合文化祭開催事業

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	要求	基準	0		部局名	ž	交流文化部	部	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主	体	県内芸術	文化活動団体						自 治	事 務] 実行予算	事業	H18	年度			
事業実施	方法	補助					事務区分				事業区分	ŀ	■ 補助金	開始	経過年数	汝	予定年度 (見直し年	R4	年度
補助	率	1/2							法定受	託事務			こその他	年度	15	年	度)		
区分	事	業費	国庫	Į.	起	債	そ(の他		— 船	以財源			国	庫、その作	也財源の	D名称等		
予算額		8, 100									8, 10	0							
[予算額の推	· 移等]	0, 100					ı					-						(単位	: 千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2年度							実績等る	を踏まえた	2 年度の	変更点			
当	初予算	額の推	 移	10, 100	9, 000	8, 100													
2 月	現計予	算額の	推移	10, 100					- :	補助事業	美実施団体	数の	見直し						
	決算額	の推移		10, 047															
前年度までの 主な増減理由 ・29年度は、広報経費758千円を廃止 ・30年度は、補助事業実施団体数の見直し [成果指標等の推移]																			
	区			30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	4 年	F度				目標・	指標の考	え方・積算	算根拠			
成果指標	参加人数む)	(観客者数台		(26, 000) 21, 390	(26, 000)	(26, 000)	(26, 000)	(26,	000)	ふれあし	ヽフェステ	イバ	ル参加人数26	, 000人					
活動指標	助成団体数	女	(目標) 実績	(23) 24	(23)	(23)	(23)		(23) 助成23団体/年										
【石川県】 ・文化活動支援事業(いしかわ県民文化振興基金) 文化活動団体への助成 【富山県】 ・富山県芸術文化振興基金事業 文化活動団体への助成									関迫	重事業の 役割分		((役割分担) 芸術団体文化	并県文化)推進事業	化事業 協議会と ⁻	その会員	舌性化事業、芸術 員団体が共催	する事業	へ の

ふくい文化の担い手育成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準			部局名	3	交流文化部		課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主体	*	県			± 24		自 治 事	務	+ *		実行予算	事業	H23	年度	事業終了		
事業実施力	方法	直営			事務区分				争		補助金	開始	経過年数	ţ	予定年度 (見直し年	R4	年度
補助率		_					法定受託事	§ 務	E //		その他	年度	10	年	度)		
福井県長期ビにおける位置		分 野 政 策	(r] 1	関連する	県の記	計画等	()	
[事業目的]		<u> </u>				J				<u> </u>							

音楽堂や美術館、博物館などの文化施設を利用し、子どもの文化に触れる機会を増やすとともに、一流のアーティストの指導を受ける場を提供し、福井の文化の担し

[事業内容]

- (1) 子どものための音楽鑑賞推進事業
 - ①出張音楽堂…中学校等に福井ゆかりの音楽家を派遣して行う室内楽コンサート
 - ②ふれあい文化子どもスクール…全ての小学5年生を対象としたプロのオーケストラの鑑賞と美術館企画展等の一流芸術の鑑賞
 - ③ふるさと子どもコンサート…幼児・小学校低学年の生徒を対象とした、地域の演奏家等による親しみやすいコンサート
- (2) 若手アーティスト育成事業
 - ①ヤングアートキャンプ…中・高校生の文化部の生徒を対象として一流の芸術家が指導(美術分野については日本画を含む)
- (3) 博学連携「スクールミュージアム」
- ①キッズミュージアム…美術館・博物館で子どもが創作したり、体験したりしながら学ぶ
- (4) 未来の音楽人材育成事業
 - ①一流の講師による講習会の開催等を通して、音楽家を志す学生と指導者とのマッチング等を支援

[受益者] 幼児、小	学生、中学生、高校生	[想定される受益者数] 80,7	196人(H30年度実績)
前事業の有無・実績	□ 無 ■ 有 事業名 子どものための文化芸術促進事業 (実績) ・公立文化施設等で伝統芸能、室内楽、合唱等を鑑賞する「芸術鑑賞教室」・子どもの日頃の文化活動の成果を発表する「子ども文化祭」等	市町との連携状況	・出張音楽堂、ふれあい文化子どもスクール実施の際には、 市町教育委員会が各学校と日程調整等の実務を担当 ・ふるさと子どもコンサートは、市町と共催で実施

[事業の評価]

前年度の実績	実績を踏まえた令和2年度の変更点
・80, 196人の子どもが一流の芸術・文化を体験(H29)	

ふくい文化の担い手育成事業

区分	継続	経費	区分 政策	헌的経費	要求	基準	0		部局	名	交流文化部	3	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主	主体	県							自 治	事務		•	実行予算	事業	H23	年度			
事業実施	拖方法	直営					事務区分				事業区分		補 助 金	開始	経過年数	汝	予定年度 (見直し年	R4	年度
補助	率	_							法定受	受託事務			その他	年度	10	年	度)		
区分	事	業費	国原	車	起	債	そ(の他		— f				国	庫、その	他財源σ)名称等		
予算額		49, 821									49, 821								
[予算額の推	[移等]																	(単位	: 千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2 年度							実績等を	と踏まえた	2 年度の	変更点			
当	自初 予 算	額の推	移	49, 436	50, 271	49, 821													
2 月	現 計 予	算額の	推移	49, 436															
	決 算 額	の推移																	
前年度ま 主な増減 	或理由	・29年度よ	t、出張音楽堂 い、ヤングア い、ふくい天	/ ートキャン	ンプの実施[回数減	数減												
	区	分		3 0 年度	令和元年度	2 年度	3年度	4 £	丰度				目標・	指標の考	え方・積	算根拠			
成果指標	一流の芸術する子ども	析・文化を体 もの数	本験 (目標) 実績	(80, 000) 80, 196		(81, 000)	(81, 000)	(81	, 000)	一流の	芸術・文化を	- 体験	負する子ども	の数81,0	00人/年				
活動指標	出張音楽堂	堂開催回数	(目標) 実績	(31)		(31)	(31)		(31)	3年間で	ぎすべての中!	学校	で開催						
他県の状況									関	連事業 <i>0</i> 役割分		-	無有 項	事業名					

「かるた王国福井」発信事業

区分新規	経費区分 政策的経費 要求	₹基準	部局名 交流文	化部 :	果名	文化課	課長名	竹内	宏治
事業主体			自 治 事 務	■実行	^{亍予算} 事業	R2 年度	事業終了		
事業実施方法	直営	事 務 	事	業 一二 🚣	助金開始	経過年数	予定年度 (見直し年	R3	年度
補助率	_		法定受託事務	″ ロ そ	の他 年度	1 年	度)		
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 〔 政 策 〔]	関連する県の計画等	[)	
[事業目的] トップレベルの選	手を多数輩出している本県を「かるた	王国福井」として全国に	ニ発信する。						
・開催日:5月2 ・知事賞等 ・知事では ・知事のでは ・開催日:5月2 ・開作招待では ・活合のでは ・試からででする ・ ・試からででする ・ はいるでは ・ はいるでは ・ はいるでは ・ はいるでは ・ はいるでは はいるでは はいるでは ・ はいるでは はいるで はいるで	国女流選手権大会」(全日本かるた協会34日(日) 会 場:あわら市「あわら清、優勝・準優勝者に記念品授与ナショナル小倉百人一首かるたフェスティ4日(日)~26日(火) 会 場:あわらを交えた試合、知事賞等授与海外招待選手インタビューを動画配信福井」PRパネル展開催、本県特産品の物質エクスカーション実施(永平寺座禅体験、手の模擬試合、海外招待選手との交流試合 他	「風荘」 ィバル競技かるた」へのも 市「あわら清風荘」ほか 販 、越前和紙漉き体験)		∃季の森文化:	館」)				
[受益者] 入場者、大	、 会参加者、観客		[想定される受益者数	[]					
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)		市町との連携	状況 ・競	技かるた大会のโ	開催をあわら市も	·b支援		
[事業の評価]									
	前年度の実績	実績を踏まえた	- 令和2年度の変更点						

「かるた王国福井」発信事業

区分	新規	経費	区分 政策	헌的経費	要求	基準	0		部局	哥名	交流文化部	3	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主	E体	県						•	自治	台事		•	実行予算	事業	R2	年度			
事業実施	拉方法	直営					事 務区分				事業区分		補 助 金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	R3	年度
補助	率	_							法定:	受託事			その他	年度	1	年	度)		
区分	事	 業費	国国	Į.	起	債	そ	の他		_	般財源			国	- 車、その他	財源の	2名称等		
予算額		1, 149									1, 149								
[予算額の推	移等]																	(単位	: 千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2 年度							実績等を	を踏まえた	: 2年度の変	変更点			
当	前 初 予 算	額の推	移			1, 149													
2 月	現計 予	算額の	推移																
	決 算 額	の推移																	
前年度ま 主な増減 「成果指標等	越理由																		
Esseries Inc. 3	区	分		3 0 年度	令和元年度	2 年度	3年度	4 4	年度				目標・	指標の考え	 え方・積算	 根拠			
成果指標	大会参加者		 (目標) 実績	(1.00)		(330)				全国競	技かるた女流	選手							
活動指標	大会開催数	数	(目標) 実績	(1)	_	(2)				大会開	催数:2回								
他県の	状況								ß	関連事業(役割:		╻	無 有	事業名					

芸術文化を感じる街ふくい創出事業

区分	 新規	経費区分	政策的経費	要求基準			部局名	交流文化部	·ß	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
 事業主(3444434230	2021			<u> </u>		_	実行予算	事業	R2	年度			
事業実施					事務	-		事業		補助金		経過年数		予定年度	R4	年月
補助率					区分		法定受託	区分 事務		その他	年度	1	年	(見直し年 度)		
福井県長期ビ における位置		分 野 政 策			•)	関連する	県の計画等	(•)	
[事業目的]	0 - 1 "													10.50 1 =		
				\どミニコンサー \嶺南地域におい												
[事業内容]																
曲自 音樂 (3)嶺南 <i>0</i> 会均	目: クラシ その 学文 学文 の 学 で 会 で の で の で の で の で の で の で の で の で の	ンック名曲やオ (6月21日 : 夏 设においてオー 2年度…敦賀市 3年度…小浜市 1年度…美浜町	−ケストラコンサ ī、若狭町 ī、高浜町 Ţ、おおい町		び美術作品			/年、有料)								
 「受益者] も	 諸南地域お	よび嶺北周縁地域	<u></u> 域の県民				「想定され	 ん受益者数]								
前事業の有無		■無	業名					町との連携状況	7	・実施地域	の市町の	共催、広報	紙での	D広告		
[事業の評価]	•						•									
		前年度の実績			実績を踏	まえた	之 令和2年度	の変更点								

芸術文化を感じる街ふくい創出事業

	新規	在貝	区分 政策	的経費	要求	基準	0		部局名	交流文化部	ß	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主	上体	県						■ ≜	治事			実行予算	事業	R2	年度			
事業実施	拖方法	直営					事務区分			事業区分		補助金	開始	┃ 経過年数	ζ	予定年度 (見直し年	R4	年度
補助	率	_						┃ □ 法	定受託			その他	年度	1	年	度)		
区分	事	. 業費	国国	Į.	起	債	<i>そ</i> (の他		一般財源			国原	- 庫、その他	b財源σ	2名称等		
予算額		43, 935					(諸)	10,	000	33. 93!	 5 地は	域の文化・	芸術活動	助成事業的	力成:金			
[予算額の推	 [移等]	10, 000	1				(44/	,		55, 55		X - 7 - 12		->3100 1: >(<->	3774		(単位:	· 千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2年度						実績等を	と踏まえた	2 年度の	変更点		(. 3 /
<u> </u>	首初 予 算	額の推	 移			43, 935												
2 月		算額の	 推 移															
		の推移																
	17 71 12			l														
前年度ま 主な増減																		
工.9.月//	х-т ш																	
「+ 田 + 上 本 生																		
	●の推移]																	
L	医 区	分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年	Ė			目標・	指標の考え	え方・積算	1根拠			
	区 若者グル-		(目標)		令和元年度	2年度 (4)	3年度 (8)		16)	1ダクションへの	D 若者,			え方・積算	東根拠			
成果指標	区		(目標)		令和元年度				16)	1ダクションへ0	の若者な			え方・積算	〕 根拠			
成果指標	区 若者グル- (団体)	一プ登録数	実績		令和元年度				16) プロ		ト: 30[グループ登 回/年		え方・積算	車根拠			
	区 若者グル- (団体)		実績		令和元年度	(4)			16) プロ		ト: 30[グループ登 回/年		え方・積第	章根拠			
成果指標	区 若者グル- (団体)	一プ登録数	実績 (目標)		令和元年度	(4)			16) プロ		ト: 30[グループ登 回/年 : 2回/年		え方・積第	[根拠			
成果指標	区 若者グル- (団体)	一プ登録数	実績 (目標)		令和元年度	(4)			16) プロ		ト:30[ナート	グループ登 回/年 : 2回/年 無		え方・積算	建根拠			
成果指標	区 若者グル- (団体)	一プ登録数	実績 (目標)		令和元年度	(4)			16) プロ また オー	らなかコンサー -ケストラコン†	ト:30[ナート	グループ登 回/年 : 2回/年 無	録数	え方・積第	章根拠			
成果指標	区 若者グル- (団体) コンサート	一プ登録数	実績 (目標)		令和元年度	(4)			16) プロ また オー	らなかコンサー I -ケストラコンサー	ト:30[ナート	グループ登 回/年 : 2回/年 無 有 事	録数	え方・積第	基根拠			
成果指標 活動指標	区 若者グル- (団体) コンサート	一プ登録数	実績 (目標)		令和元年度	(4)			16) プロ また オー	らなかコンサー -ケストラコン†	ト:30[ナート	グループ登 回/年 : 2回/年 無 有 事	録数	え方・積算	『根拠			
成果指標 活動指標	区 若者グル- (団体) コンサート	一プ登録数	実績 (目標)		令和元年度	(4)			16) プロ また オー	らなかコンサー I -ケストラコンサー	ト:30[ナート	グループ登 回/年 : 2回/年 無 有 事	録数	え方・積第	章根拠			
成果指標 活動指標	区 若者グル- (団体) コンサート	一プ登録数	実績 (目標)		令和元年度	(4)			16) プロ また オー	らなかコンサー I -ケストラコンサー	ト:30[ナート	グループ登 回/年 : 2回/年 無 有 事	録数	え方・積第	建根拠			

まちかど幸福ピアノ設置事業

区分 新規	経費区分	政策的経費	要求基準			部局名	交流文化	ش	課名		文化課	課長	長名	竹内	宏治
事業主体	県			± 747		自 治 事	務	ı	■ 実行予算	事業	R2 年	度 事業			
事業実施方法	直営			事務			事業		コ 補助金	開始	経過年数	予定	年度 ፤し年	R3	年度
補助率	_					法定受託	事務		」その他	年度	1	年 度			
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 〔 政 策 〔))	関連する	県の計画等		()	
[事業目的]															
学校等で使われな聴く人も駅に降り立	くなったピアノ った瞬間から文	'を、えちぜんst て化の香りを実際	鉄道福井駅待合室 感できるような空	に、誰でも 間を創出す	、自 る。	目由に、いっ	つでも弾く	ځ	ができる「	まちかと	ご幸福ピアノ	」として	設置し、	演	₹者も
[事業内容]															
・ピアノの維持管理 調律(夏、冬) 外装クリーニン [・]	グ														
[受益者] 県内外の観	光客					[想定され	ん受益者数]	72	22, 200人(H30)年度実績	[)				
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事: (実績)	業名				市	町との連携∜								
[事業の評価]															
	前年度の実績			実績を踏ま	まえた	令和2年度	の変更点								

まちかど幸福ピアノ設置事業

区分	新規	経費	区分 政策	헌的 経費	要求	基準	0		部局	高名	交流文化部	3	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主	E体	県							自 治	台 事			実行予算	事業	R2	年度			
事業実施	方法	直営					事 務区分				事業区分		補 助 金	開始	経過年数	ζ	予定年度 (見直し年	R3	年度
補助	率	_					- "		法定:	受託事			その他	年度	1	年	度)		
区分	事	 業費	国原	ŧ	起	債	そ(の他		_	般財源			国	庫、その他	b財源σ	2名称等		
予算額		506									506								
[予算額の推	移等]																	(単位	: 千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2年度							実績等を	を踏まえた	2 年度の	変更点			
当	初予算	額の推	移			506													
2 月	現計予	算額の	推移																
	決 算 額	の推移																	
前年度ま 主な増減 「成果指標等	找理由																		
[/%/\]	区	分		30年度	令和元年度	2 年度	3年度	4 1	年度				目標・	指標の考	え方・積算	建根拠			
成果指標	ピアノの和		(目標) 実績		10 1000 1 12	(365)	(365)	•	1 2	1日1回	以上利用され	るこ		1H M = P = 3					
活動指標	ピアノの記	調律回数	(目標) 実績			(2)				夏と冬	にピアノの調	律を	生実施						
他県の	状況								Ŗ	関連事業(役割)			無 有	事業名					

まちかどヤング・アート・カレッジ開催事業

区分	 新規	経費区	分 政策的	怪費	要求基準			部)	 局名	П	 交流文化部		課名		 文化課		課長名	竹内	 宏治
事業主事業実施 補助型	.体 .方法	県 直営 –				事務区分		自;	台 事	務	事業区分		実行予算補助金	事業開始年度	R2 経過年数 1	年度 (年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3	年度
福井県長期 b における位		分 野 政 策]]	関	連する	る県の	計画等	[)	
[事業目的] 学生が制作 創出する。	作する作品	品を商店街の	の営業店舗、	空き店舗。	、空き家などに	に展示し <i>†</i>	こり、	店舗	その	もの	を装飾デ ⁻	ザイ	ンしたりす	すること	により、	街に	アートがあ	ふれるヨ	空間を
[事業内容]																			

- (1)芸術系学部の学生による作品プランニング(R2) ※福井工大工学部・デザイン学科、仁愛女子短期大学・デザイン学科、近県芸術大学の学生
 - ・アート作品を展示可能な営業店舗の募集・選定(10店舗以上または店舗・空き家を1軒丸ごと貸切りギャラリー化)
 - ・学生による営業店舗の内覧
 - ・店舗の要望やイメージにあう作品のプランニング(指導教官、外部講師による指導) (作品展示場所) 田原町商店街等の店舗(想定)
- (2) 学生による作品制作・設置・公開(R3)
 - ・学生による作品制作・設置(指導教官、外部講師による指導)
 - ・店舗と作品の撮影
 - ・アート作品を巡る散策マップの作成・配布

[安益有] 県内外の観亢各の	より店舗寺		[忠正される安益有剱]	
■ 無 □ 有 (実績)	事業名		市町との連携状況	
[事業の評価]				
前年	F度の実績	実績を踏まえた令	·和2年度の変更点	

まちかどヤング・アート・カレッジ開催事業

区分	新規	経費	区分 政策	的経費	要求	基準	0		部)	局名	交流文化部	ß	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主	E体	県							自;	治事		•	実行予算	事業	R2	年度			
事業実施	方法	直営					事 務区分				事業区分		補 助 金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	R3	年度
補助	率	_					- "		法 定	受託事			その他	年度	1	年	度)		
区分	事	業費	国原	Į	起	債	そ	の他		_	·般財源			国	庫、その他	財源の)名称等		
予算額		320									320)							
[予算額の推	移等]																	(単位:	: 千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2 年度							実績等を	を踏まえた	2年度の変	変更点			
当	初予算	額の推	移			320													
2 月	現計予	算額の	推移																
	決 算 額	の推移																	
前年度ま主な増減	找理由																		
[成果指標等				0.05	∆ 10 = 5 ±	0.左座	0.左曲	1.4	左曲				口描	七振の書	ンナ 珪質	+H +hn			
	区	分			令和元年度		3年度	4:	年度				日信『	拍標の考	え方・積算	- 依拠			
成果指標	作品のプラ	ランニング数				(10)				1店舗	あたり1プラン	ノを化	乍成						
			実績			(10)													
活動指標	展示店舗選	選定数	(目標)			(10)				年間10)件以上の店舗	まをコ	ギャラリー化						
他県の	状況		実績						II.	関連事業 役割		0	無有 鄠	事業名					

「こみっくまつり」開催事業

区分新規	経費区分 政策的経費	要求基準	部局名 交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内 宏治
事業主体	実行委員会		自治事務	□ 実行予算		事業終了	
事業実施方法	負担金	事 務 区 分	事業	□補助金	開始 経過年数	予定年度 (見直し年	R5 年度
補助率	_		法定受託事務	■ その他	年度 1 年	度)	
福井県長期ビジョン における位置付け)	関連する県の計画等	()
	~ ~ ·	,					
	スプレを通して福井の若者文化をリ つなげる。	県外にPRしている団体を支	援し規模拡大することに。	より、北陸・	近畿圏との交流人口の	拡大と、若	者文化による
[事業内容]							
・入 場 者 ・出展ブース ・内 容	を嚮陽会館において実施(R2〜 I 500人(県内:県外=7:3) 100ブース(最大100団体 同人誌即売会、コスプレ撮影会 人誌販売団体が個別に実施している)(10代後半〜30代前 参加) ※ 近県からも販売	団体・コスプレ団体が参加				
[受益者] 北陸・近畿	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		[想定される受益者数]	約10,000人			
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)		市町との連携状況	_			
[事業の評価]							
	前年度の実績	実績を踏まえ	た令和2年度の変更点				

「こみっくまつり」開催事業

区分	新規	経費	区分 政策	的経費	要求	基準	0		部原	局名	交流文化	部		課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主	主体	実行委員	会					•	自治	台 事	務			実行予算	事業	R2	年度			
事業実施	拖方法	負担金					事 務区分				事 業 区 分			補助金	開始	経過年	数	予定年度 (見直し年	R5	年度
補助	率						- "		法 定	受託事				その他	年度	1	年	度)		
区分	事	 業費	国原	ŧ	起	債	そ	の他		_	般財源				国	庫、その	他財源0	D名称等		
予算額		524									5:	24								
[予算額の推	[移等]			_															(単位	: 千円)
	区	分		3 0 年度	令和元年度	2年度								実績等を	と踏まえた	2年度の)変更点			
	首初予算	額の推	移			524														
2 月	現計 予	算額の	推移																	
	決 算 額	の推移					1													
前年度ま主な増減	或理由																			
[成果指標等		//							<u>-</u> -						15 IE 0 7	~ _L _ 1±	66-10 lbn			
	区	分		30年度	令和元年度		3 年度		年度					目標・	指標の考	え万・槓:	算根拠			
成果指標	入場者数		(目標)			(1, 000)	(1, 700)	(6	5, 000)	年間入	、場者数(年	2回	開催	()						
			実績			(0)	(0)		(0)											
活動指標	開催回数		(目標)			(2)	(2)		(2)	イベン	・ト開催数/	年								
		l	実績											/m						
他県の	状況								P	関連事業 役割		ı	■ :: □ :: (役:		≣ 業名					

日本最大の戦国城下町「一乗谷ミュージアム」化推進事業

区分 継続	経費区分	政策的経費	要求基準			部局名	交流文化	七部	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主体	県			古 75	•	自 治 事	務	<u>+</u>	■ 実行予算	事業	H27	年度	事業終了		
事業実施方法	直営			事 務 区 分			事業	€ }	口補助金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	R4	年度
補助率	_					法定受託			□ その他	年度	6	年	度)		
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 〔 政 策 〔]	関連する	県の計画等		〔福井県観光	新戦略)	
[事業目的]															
全国の中世都市遺跡	亦研究の拠点、	遺跡観光のゲ-	ートウェイとなる博	物館の整備	備なと	どを推め、沪	遺跡全体の	レベ	·ルアップを[図る。					
[事業内容]															
一乗谷朝倉氏遺跡博物 ・「展示・ガイダン ・建設予定地周辺の ・駐車場用地取得 ・「調査・研究、4 「要益者」 県内外の観	ノス棟」の建築 D土木工事(平 (令和2〜) 又蔵棟」改修(・展示工事等 ·成30~令和:	3年度)			「相守士/	る受益者数	1 7	722, 200人(平原	☆20年度5	宇結				
						「窓足です	る文価有数	, ,	722, 200人(十月	火30千尺5	天祖/				
	■ 無 □ 有 事業 (実績)	業名				市	町との連携キ	犬況	受け入れ・博物館の	, 運営体制	を含めたi	貴跡の観	て、福井市から 現光活用事業等 協議を実施		
[事業の評価]						·									
	前年度の実績			実績を踏る	まえた	:令和 2 年度 <i>0</i>)変更点								
・「展示・ガイダンス棟 (その②)を実施(H3・建設予定地周辺の土木 ・各分野での研究の第一	0) 工事を実施(H30))													

日本最大の戦国城下町「一乗谷ミュージアム」化推進事業

区分	継続	経費[経費区分 政策的経費			基準	0		部局名	交流文	化部	課名		文化課		課長名 竹		宏治				
事業主		県直営					事務		治事	務事	業	■ 実行予算 □ 補助金	事業開始	H27 経過年数	年度	事業終了 予定年度	R4	年度				
補助		- 巴西					区分	│ │	定受託事	区 事務	カー	□ その他	年度	作题 <u>中</u> 数	年	(見直し年 度)	114	十戊				
区分	事美	美費	国原	Į	起債		そ0	か 他		一般財源			围	- 車、その他	b財源σ)名称等						
予算額		1, 333, 753		115, 379		1, 165, 000				53	, 374	国庫:歴史活き活き!史跡等総合活用整備事業費国庫補助 起債:地域活性化推進債										
[予算額の推	移等]																(単位	: 千円)				
	区	分		30年度	令和元年度	2年度			実績等を踏まえた2年度の変更点													
<u> </u>	首初 予 算	額の推	移	195, 654	152, 922	1, 333, 753																
2 月	現計 予	算額の	推移	189, 547																		
	決算額の推移																					
[成果指標等	主な増減理由 **30年度は、「展示・ガイタンへ保」の建業実施設計、展示実施設計(そのを) および建設了定地周辺のエポエ事を実施 ※令和元年度当初:57,482千円、6月補正:95,440千円 「成果指標等の推移」																					
	区	分		30年度	令和元年度	2年度 3年度 4		4 年度			目標・指標の考え方・積算根拠											
成果指標	一乗谷朝倉 数	氏遺跡来訪	方者 (目標) 実績	(1, 000, 000)	(1, 000, 000)	(1, 000, 000)	(1, 000, 000)	(1, 000, 00	遺跡来訪者数10			0万人										
活動指標	指導実施日	数	(目標) 実績	(15)	(15)	(15)	(15)	(1	5) 専門	家からの指	详: 1	15回以上/年										
他県の	状況									業の有無・ 割分担	ı	無有 事(役割分担)一乗谷朝倉氏遺跡内アク	事業名 :遺跡活用		倉氏遺	跡活用推進事	業					

大河ドラマ「麒麟がくる」情報発信事業

区分	新規 経費	経費区分 政策的経費 要求基準				÷	部局名 交流文化			課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主体	県				= 34	■ 自	治 事	務		実行予算	事業	R2	年度	事業終了		
事業実施方法	直営				事務			事業区分		補助金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	R2	年度
補助率	_					□法	定受託	事務		その他	年度	1	年	度)		
福井県長期ビジ における位置付		野 〔]		関連する	原の計画等	(福井県観光	新戦略)	
[事業目的]																
2020年N	2020年NHK大河ドラマ「麒麟がくる」の放送に合わせ、明智光秀と本県の関係を発信し、観光誘客につなげる。															
[事業内容]	[事業内容]															
(1) NHK大河ドラマ「麒麟がくる」パネル展(仮称)の開催 期間: 2020年4月25日(土) ~9月30日(水) (23週間) 会場: 一乗谷朝倉氏遺跡資料館 エントランスロビー 内容: NHKの巡回展を誘致し、ドラマを紹介するパネル、衣装、小道具等を展示 (2) ドラマ制作関係者によるトークショーの開催 時期: 2020年6~7月ごろ開催 会場: JR福井駅周辺 内容: 明智光秀と福井との関係に関する講演会を開催 (3) 着地型ツアー造成 期間: 2020年4~12月 全6回実施 内容: 県内明智光秀ゆかりの地をめぐるバスツアーを実施 (4) 市町による明智光秀のゆかりを生かした魅力発信 ・ゆかりの地パンフレットおよびのぼりの作成・設置																
[受益者] 県内	外の観光客						[想定され	しる受益者数]	722,	200人(平原	成30年度第	実績)				
前事業の有無・	■ 無□ 有 (実績)	事業				市	町との連携状況	}	_							
[事業の評価]																
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点										

大河ドラマ「麒麟がくる」情報発信事業

区分	新規	糸	怪費区分	政策	的経費	要求	基準	0		部	局名	3	を流文化部		課名	文化課			課長名	竹内	宏治		
事業主	主体	県								自	治 事	務			実行予算	事業	R2	年度					
事業実施	拖方法	直営						事 務 区 分					事業区分		補助金	開始	経過年数	女	予定年度 (見直し年	R2	年度		
補助率 一 区分 事業費 国庫 起債										法 定	受託事	務			その他	年度	1	年	度)				
区分	事	その	か他			一般則	才源			国	庫、その位	也財源0	2名称等										
予算額																							
了开识		11,	553		5, 776								5, 777	国厂	車 地方倉	生推進交	付金						
[予算額の推	移等]		·																	(単位:	千円)		
	区		分		30年度	令和元年度	2 年度				実績等を踏まえた2年度の変更点												
<u> </u>	首初 予 算	額の	推移				11, 553																
2 月	現計 予	算 額	の推移	;																			
	決 算 額	の推	移																				
前年度 a 主な増減 上 に成果指標等	域理由																						
	区	分 30年				令和元年度	3 年度	4	——— 年度					目標・	指標の考	え方・積気	算根拠						
成果指標	成果指標 県内外の観光客数 (目標			(目標) 実績			2 年度 (722, 200)				前年	前年度観光客数を超えることを目指す											
活動指標	パネル展の	D開催		(目標) 実績		(1)					パネル展開催数												
他県の	状況									I	関連事業 役割	業の有 引分担	無・ !	(役)		事業名							

一乗谷朝倉氏遺跡活用推進事業

					Ж Н		V , ZZS	₩/J` / F	4/13	Jμ.	= 7 ~								
区分	継続	経	費区分	政策的経費	要求基準			部	局名		交流文化剖	ß	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主	体	一乗谷	朝倉氏遺	遺跡活用推進協議会	₹	古 改		自	治事	事 務	市 **		実行予算	事業	H16	年度	事業終了		
事業実施	方法	負担金				事務					事業区分		補 助 金	開始	経過年数	Į	予定年度 (見直し年	R2	年
補助基	率	_				- "		法 定	受託	事 務			その他	年度	17	年	度)		
福井県長期し		分	野	•)	E	関連す	る県の	計画等	١r						٦	I
における位	道付け	政	策	<u> </u>)	12	~ · ·	Ψ)K • 2	шыл	L`							
[事業目的]																			
ᆉᄹᅕᆄᄼ	始 岩 井 珠	由めます	5+11 >	.ピッカ . パニ l	ノンピック開催に	白けて	□ ★	~n#_	_ 半 压	144	サク 半井	ボ エ	こかぜの	士士群:	2. 「杜子中」日	9 9 赤 :	垂 公胡合丘	浩 玩 。	太锤场
					スの一層の充実を								- 2019 07	Ժ Ժ <i>ን</i> ጄሳ	צוית 177י ע		米付别启以	退哟」	在 假性
	Н 1771			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				Z 2/1	ч пл	, n c	<i> </i>	0							
[事業内容]																			
	- 4																		
)観光活用 山城散策マ		l;																
・ロ (2)山城を			-	境の向上															
	J城登山道																		

・遺跡内無料周遊バス「朝倉ゆめまる号」の運行(3)案内・サービスの充実

ボランティアを配置(H30)

·一乗谷朝倉氏遺跡の来訪者722,200人 (H30)

- ・来訪者のスマートフォンやタブレット端末などを使った案内
- 一乗谷にゆかりのある体験プログラム

・22人のボランティア登録を維持し、休日に2~3人の遺跡案内

- ・VR導入に向けた基本計画策定
- (4) 戦国城下町生活再現の実施
- (5)協議会運営

[受益者] 県内外の	観光客		想定される受益者数] 722	, 200人 (平成30年度実績)
前事業の有無・実績	□ 無 □ 有 事業名 (実績)		市町との連携状況	・県と福井市が一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会の構成委員 となっており、協動して実施。
[事業の評価]				
	前年度の実績	実績を踏まえた令和	2年度の変更点	

一乗谷朝倉氏遺跡活用推進事業

区分	継続	経費	区分 政	策的経費	要求	基準	0		部局	局名	交流区	文化部		課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主	E体	一乗谷朝	倉氏遺跡活	用推進協議会	会			•	自治	治 事				実行予算	事業	H16	年度			
事業実施	拉方法	負担金					事 務区分				事	業 分		補 助 金	開始	経過年	数	予定年度 (見直し年	R2	年度
補助	率	_							法 定	受託事		,,		その他	年度	17	年	度)		
区分	事	 業費	玉	庫	起	.債	そ	の他		_	般財源				国	庫、その	他財源の	D名称等		
予算額		7, 000										7, 000								
[予算額の推	移等]																		(単位:	: 千円)
	区	分		3 0 年度	令和元年度	2 年度								実績等を	と踏まえた	2年度の	変更点			
当	前初 予 算	額の推	移	7, 000	7, 000	7, 000														
2 月	現計予	算額の	推移	7, 000]													
	決 算 額	の推移		7, 000			1													
前年度ま 主な増減 [成果指標等	越理由																			
	区	分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4	年度					目標・	指標の考	え方・積	算根拠			
成果指標	一乗谷朝倉数	含氏遺跡来記	方者 (目標	700 000	(1, 000, 000)	(1, 000, 000)	(1, 000, 000)	(1, 00	00, 000)	遺跡来	訪者数	100	万人							
活動指標	案内ボラン 数	ンティア活動	動人 (目標 実績			(20)	(20)		(20)	案内才	ジランテ /	ィア登	録20	0人						
他県の	状況								Į.	関連事業 役割				無有 事	事業名					

日本遺産活性化推進事業

区分 継続	経費区分	政策的経費	要求基準			部局名	3	交流文化部	ß	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主体	福井県			± 7h		自 治 事	務	-		実行予算	事業	R1	年度	事業終了		
事業実施方法	協議会			事務				事業区分] 補助金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	R3	年度
補助率	_					法定受託	事 務	E /J	•	その他	年度	1	年	度)		
福井県長期ビジョン	分 野〔	03 まちがイキ	イキ]	明本十二	7 旧 の -	리교쓰	١,						1	
における位置付け	政 策〔	01 北陸新幹線の最	大活用を開業後も責任を持っ	て構想し実行)	関連する	い宗の	計画寺] [•					J	
[事業目的] 福井市や勝山市の	日本遺産のスト	╮ーリーを構成 [∵]	する文化財や各地	域の魅力に	こ関す	ける普及啓	発等で	を実施し	、 E	日本遺産を・	テーマと	した観光	誘客	を推進しま	す。	
「事業内容」 ・福井・勝山日本遺 文化庁の補助金((1)日本遺産解 (2)ホームペー (3)県外ファン (協議会構成)	日本遺産活性化 説用案内看板・ ジの保守 獲得のための講	と推進事業等) 道標の設置		遺産の普及	及 啓到	発等の事業		り委員会	<i>t</i> ,	など14団(体					
 [受益者] 国内外から	 の観光客					[想定され	いる受	 益者数]	1	0,000人						
前事業の有無・実績	□ 無	業名						か連携状況			勝山市と		、協請	養会において⁴	令和元年	度
[事業の評価]																
	前年度の実績	į		実績を踏る	まえた	之 令和2年度	の変更	点								

日本遺産活性化推進事業

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	要求	基準	0		部局名		交流文化部	3	課名		文化課	課長名	竹内	宏治
事業主	E体	福井県							自 治	事務			実行予算	事業	R1 年月			
事業実施	五方法	協議会					事 務区分				事 業 区 分		補 助 金	開始	経過年数	予定年度 (見直し年	R3	年度
補助	 率	_							法定受言	壬事 務		•	その他	年度	1 年			
区分	事	 業費	国庫	Ē	起	債	そ(の他		一般	財源			国	 庫、その他財源	の名称等		
予算額		3, 272									3, 272							
[予算額の推	:移等]																(単位	: 千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2 年度							実績等を	と踏まえた	2年度の変更	ħ.		
当	i初予算	額の推	移			3, 272												
2 月	現計予	算額の	 推 移															
	決 算 額	の推移					-											
前年度ま 主な増減 「成果指標等	找理由																	
[] 从 八 日	区			30年度	令和元年度	2年度	3 年度	4 5	丰度				日標・	指標の者	え方・積算根拠			
成果指標活動指標		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	(目標) 実績 (目標)	0 0 +12	111111111111111111111111111111111111111	2 712	0 712		FIX				ப 1/ ж		(C)J IRTINIK			
他県の	状況		<u>実績</u>							事業の 役割分		■ (社 • オ	世 役割分担) 本事業は、新		ふくいの日本: された「400年 世のまちづくり	の歴史の扉を閉	引ける旅~	

一乗谷朝倉氏遺跡整備・活用推進事業

事業主称 東 東 東 東 東 東 東 東 東	事業主体 京	区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準			部局名			課	!名	文化課		課長名	竹内	宏治
本業・地方法 位置	事業と地方法 由室	事業主体		果					自 治 事	務		■ 実行	·予算 ョ	040	年度	事業終了		
福納率	福徳東	事業実施方法		直営							事業		助金 開	開始 経過年数			R3	年度
本業日的 金種新生物の最大近用を選集をも責任を持って報告します。 開連する県の計画等	[中来日的] 全国的にもまれな規模と内容をもつ戦国城下町である一集令朝倉氏遺跡について、「朝倉氏遺跡研究協議会」の指導のもと、その価値を高めるために発掘調査および環境整備支施し、福井県民をはじめ全国から訪れる見学者のために、生きた歴史教育・生涯学習の場として活用される史跡公園の整備を目指す。 「中来内容」 「特別史跡・集谷朝倉氏遺跡発掘・整備基本計画」「特別名勝・集谷朝倉氏庭園保存活用計画」に基づき、発掘調査および環境整備等をおこなう。 ○発掘調査事業(15,608干円)・・・・・・・学術的な発掘調査を実施し、戦国城下町の人々の生活様式等を解明する。 ○後飛掘調査事業(25,531干円)・・・・・・・発掘調査成果を受けて、検出した遺構の保存を行いながら、当時の様子を復原する。 ○重要文化財保存修理事業(5,931千円)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	補助率		1/2					法定受託	事 務	区刀	□ そ 0	の 他 l ^年	F度 53	年			
全国的にもまれな規模と内容をもつ戦国城下町である一乗谷朝倉氏遺跡について、「朝倉氏遺跡研究協議会」の指導のもと、その価値を高めるために発掘調査および 規整備を実施し、福井県民をはじめ全国から訪れる見学者のために、生きた歴史教育・生涯学習の場として活用される史跡公園の整備を目指す。 事業内容〕 「特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡発掘・整備基本計画」「特別名勝一乗谷朝倉氏庭園保存活用計画」に基づき、発掘調査および環境整備等をおこなう。 〇発掘調査事業(15,608千円)・・・・・・・・学術的な発掘調査を実施し、戦国城下町の人々の生活様式等を解明する。 〇復原整備事業(25,531千円)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	全国的にもまれな規模と内容をもつ戦国城下町である一乗谷朝倉氏遺跡について、「朝倉氏遺跡研究協議会」の指導のもと、その価値を高めるために発掘調査および 環境整備を実施し、福井県民をはじめ全国から訪れる見学者のために、生きた歴史教育・生涯学習の場として活用される史跡公園の整備を目指す。 [事業内容] [特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡発掘・整備基本計画」「特別名勝一乗谷朝倉氏庭園保存活用計画」に基づき、発掘調査および環境整備等をおこなう。 ②発掘調査事業 (15,608千円)・・・・・学術的な発掘調査を実施し、戦国城下町の人々の生活様式等を解明する。 ③復原整備事業 (25,531千円)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		7.7	, \	0.210	. ,	って構想し実行]	関連す	る県の)計画等	〔 教育	 振興基本計	 †画)	
東東内容 「特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡発掘・整備基本計画」「特別名勝一乗谷朝倉氏庭園保存活用計画」に基づき、発掘調査および環境整備等をおこなう。	環境整備を実施し、福井県民をはじめ全国から訪れる見学者のために、生きた歴史教育・生涯学習の場として活用される史跡公園の整備を目指す。 [事業内容] 「特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡発掘・整備基本計画」「特別名勝一乗谷朝倉氏庭園保存活用計画」に基づき、発掘調査および環境整備等をおこなう。 〇発掘調査事業 (15,608干円)・・・・・・・学術的な発掘調査を実施し、戦国城下町の人々の生活様式等を解明する。 〇復原整備事業 (25,531干円)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 [事業目的]																
東東内容 「特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡発掘・整備基本計画」「特別名勝一乗谷朝倉氏庭園保存活用計画」に基づき、発掘調査および環境整備等をおこなう。	環境整備を実施し、福井県民をはじめ全国から訪れる見学者のために、生きた歴史教育・生涯学習の場として活用される史跡公園の整備を目指す。 [事業内容] 「特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡発掘・整備基本計画」「特別名勝一乗谷朝倉氏庭園保存活用計画」に基づき、発掘調査および環境整備等をおこなう。 〇発掘調査事業 (15,608干円)・・・・・・・学術的な発掘調査を実施し、戦国城下町の人々の生活様式等を解明する。 〇復原整備事業 (25,531干円)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・																	
事業内容 「特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡発掘・整備基本計画」「特別名勝一乗谷朝倉氏庭園保存活用計画」に基づき、発掘調査および環境整備等をおこなう。 ○発掘調査事業 (15,608千円)・・・・・・学術的な発掘調査を実施し、戦国城下町の人々の生活様式等を解明する。 ○復原整備事業 (25,531千円)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	[事業内容] 「特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡発掘・整備基本計画」「特別名勝一乗谷朝倉氏庭園保存活用計画」に基づき、発掘調査および環境整備等をおこなう。																掘調査を	および
「特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡発掘・整備基本計画」「特別名勝一乗谷朝倉氏庭園保存活用計画」に基づき、発掘調査および環境整備等をおこなう。 ○ 養掘調査事業 (15,608千円)・・・・・・・学術的な発掘調査を実施し、戦国城下町の人々の生活様式等を解明する。 ○ 復原整備事業 (25,531千円)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	「特別史跡―乗谷朝倉氏遺跡発掘・整備基本計画」「特別名勝―乗谷朝倉氏庭園保存活用計画」に基づき、発掘調査および環境整備等をおこなう。 ○発掘調査事業 (15,608千円)・・・・・・学術的な発掘調査を実施し、戦国城下町の人々の生活様式等を解明する。 ○復原整備事業 (25,531千円)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		- - 1 IM													- `		
○発掘調査事業 (15,608千円)・・・・・・・学術的な発掘調査を実施し、戦国城下町の人々の生活様式等を解明する。 ○復原整備事業 (25,531千円)・・・・・・発掘調査成果を受けて、検出した遺構の保存を行いながら、当時の様子を復原する。 ○重要文化財保存修理事業 (5,931千円)・・・・・朝倉氏遺跡出土の重要文化財の保存修理を行う。 「要文化財保存修理事業 (5,931千円)・・・・・朝倉氏遺跡出土の重要文化財の保存修理を行う。 「要文化財保存修理事業 (5,931千円)・・・・・・朝倉氏遺跡出土の重要文化財の保存修理を行う。 「事業の存無・実績 「想定される受益者数] 「有 事業名 「実績を備は果が実施し、福井市が管理を行う。 「事業の評価] 「事業の評価] 「事業の評価] 「事業の評価] 「事業を踏まえた令和2年度の変更点 「表類計画に基づき、事業実施	○発掘調査事業 (15,608千円)・・・・・・学術的な発掘調査を実施し、戦国城下町の人々の生活様式等を解明する。 ○復原整備事業 (25,531千円)・・・・・・発掘調査成果を受けて、検出した遺構の保存を行いながら、当時の様子を復原する。 ○重要文化財保存修理事業 (5,931千円)・・・・・朝倉氏遺跡出土の重要文化財の保存修理を行う。 [受益者] 一般県民	[尹未內谷]																
○復原整備事業 (25,531千円)・・・・・・発掘調査成果を受けて、検出した遺構の保存を行いながら、当時の様子を復原する。 ○重要文化財保存修理事業 (5,931千円)・・・・・朝倉氏遺跡出土の重要文化財の保存修理を行う。 [受益者] 一般県民 [想定される受益者数] 「有 事業名 (実績) ・発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。 事業の評価] 事業を踏まえた令和2年度の変更点 新規公有地トレンチ調査 西川光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施	○復原整備事業 (25,531千円)・・・・・発掘調査成果を受けて、検出した遺構の保存を行いながら、当時の様子を復原する。 ○重要文化財保存修理事業 (5,931千円)・・・・・朝倉氏遺跡出土の重要文化財の保存修理を行う。 [受益者] 一般県民 [想定される受益者数] 「有 事業名 (実績) ・発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。 「事業の評価] 前年度の実績 東積を踏まえた令和2年度の変更点 ・短期計画に基づき、事業実施	「特別史跡一乗	谷朝倉	氏遺跡発掘	・整備基本計画	」「特別名勝一乗谷	朝倉氏庭園	園保存	存活用計画] [:	基づき、	発掘調査	および環	^{援境整備等をお}	こな・	う。		
○重要文化財保存修理事業 (5,931千円)・・・・・朝倉氏遺跡出土の重要文化財の保存修理を行う。 [要益者] 一般県民 □ 無 □ 有 事業名	回要文化財保存修理事業 (5,931千円)・・・・・朝倉氏遺跡出土の重要文化財の保存修理を行う。 「製定される受益者数] □ 無 □ 有 事業名 (実績) 市町との連携状況 ・発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。 「事業の評価] 前年度の実績 実績を踏まえた令和2年度の変更点 ・新規公有地トレンチ調査 ・西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施	〇発掘調査事	業(15,	608千円)		・・・学術的な発掘	調査を実施	拖し、	、戦国城下	町の	人々の生	活様式等	を解明す	⁻ る。				
回要文化財保存修理事業 (5,931千円)・・・・・朝倉氏遺跡出土の重要文化財の保存修理を行う。 「製定される受益者数] □ 有 事業名 (実績) 市町との連携状況 ・発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。 事業の評価] 前年度の実績 実績を踏まえた令和2年度の変更点 新規公有地トレンチ調査 西山光隈寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施	回要文化財保存修理事業 (5,931千円)・・・・・朝倉氏遺跡出土の重要文化財の保存修理を行う。 「授益者] 一般県民 □ 無 □ 有 事業名 (実績) 市町との連携状況 ・発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。 「事業の評価] 前年度の実績	○復百整備重	業 (25	531千円)		▶▶▶発揮調杏成里	を受けて	給 ⊦	出した遺構	の但	左を行い	かがら	当時の様	子を復百する				
[受益者] 一般県民 ■ 無 □ 有 事業名 (実績) 市町との連携状況 ・発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。 事業の評価] 前年度の実績 実績を踏まえた令和2年度の変更点 新規公有地トレンチ調査 西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施	[受益者] 一般県民 ■ 無 □ 有 事業名 (実績) 市町との連携状況 ・発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。 「事業の評価] 前年度の実績 東籍を踏まえた令和2年度の変更点 ・新規公有地トレンチ調査 ・西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施	() (図が正開す	木 (40,	001 [1]/		九 帅 则 且 ,从 木	C X 17 C v	17L	山 した思告	~ √ I∕V.	.11- ⊊ 10.	.011.07	二 ドリ Vノ 「氷	、」で (文 <i>)</i> がっる	0			
■ 無 □ 有 事業名 (実績) 市町との連携状況 ・発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。 「事業の評価] 前年度の実績 東績を踏まえた令和2年度の変更点 新規公有地トレンチ調査 西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施	■ 無 □ 有 事業名 (実績) 市町との連携状況 ・発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。 「事業の評価」 前年度の実績 実績を踏まえた令和2年度の変更点 ・新規公有地トレンチ調査 ・西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施	〇重要文化財	保存修	理事業 (5,	931千円)・・・	・・・朝倉氏遺跡と	出土の重要	文化	は財の保存値	多理を	行う。							
■ 無 □ 有 事業名 (実績) 市町との連携状況 ・発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。 「事業の評価] 前年度の実績 東績を踏まえた令和2年度の変更点 新規公有地トレンチ調査 西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施	■ 無 □ 有 事業名 (実績) 市町との連携状況 ・発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。 「事業の評価」 前年度の実績 実績を踏まえた令和2年度の変更点 ・新規公有地トレンチ調査 ・西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施																	
■ 無 □ 有 事業名 (実績) 市町との連携状況 ・発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。 「事業の評価] 前年度の実績 東績を踏まえた令和2年度の変更点 新規公有地トレンチ調査 西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施	■ 無 □ 有 事業名 (実績) 市町との連携状況 ・発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。 「事業の評価」 前年度の実績 実績を踏まえた令和2年度の変更点 ・新規公有地トレンチ調査 ・西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施																	
■ 無 □ 有 事業名 (実績) 市町との連携状況 ・発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。 「事業の評価] 前年度の実績 東績を踏まえた令和2年度の変更点 新規公有地トレンチ調査 西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施	■ 無 □ 有 事業名 (実績) 市町との連携状況 ・発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。 「事業の評価」 前年度の実績 実績を踏まえた令和2年度の変更点 ・新規公有地トレンチ調査 ・西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施		:県民						[想定さ	nる受	益者数]							
前事業の有無・実績 事業名 (実績) ・発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。 「事業の評価] 前年度の実績 実績を踏まえた令和2年度の変更点 新規公有地トレンチ調査 西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施	前事業の有無・実績 事業名 (実績) 市町との連携状況 ・発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。 「事業の評価] 前年度の実績 実績を踏まえた令和2年度の変更点 ・新規公有地トレンチ調査 ・西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施			無														
前事業の有無・実績 (実績) 市町との連携状況 ・発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。 「事業の評価」 前年度の実績 実績を踏まえた令和2年度の変更点 新規公有地トレンチ調査 西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施	前事業の有無・実績 「・発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。 [事業の評価] 前年度の実績 実績を踏まえた令和2年度の変更点 「・新規公有地トレンチ調査・西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施			••••	事業名													
前事業の有無・実績 市町との連携状況 ・発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。 「事業の評価」	前事業の有無・実績 市町との連携状況 ・発掘・環境整備は県が実施し、福井市が管理を行う。 [事業の評価] 前年度の実績 実績を踏まえた令和2年度の変更点 ・新規公有地トレンチ調査 ・西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施				, -,- 													
前年度の実績 実績を踏まえた令和2年度の変更点 新規公有地トレンチ調査 西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施	前年度の実績 実績を踏まえた令和2年度の変更点 ・新規公有地トレンチ調査 ・西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施	前事業の有無・第		/ √12€/					ī	一町と	の連携状況	・発技	掘・環境整	೬備は県が実施し	、福井	‡市が管理を	うう。	
前年度の実績 実績を踏まえた令和2年度の変更点 新規公有地トレンチ調査 西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施	前年度の実績 実績を踏まえた令和2年度の変更点 ・新規公有地トレンチ調査 ・西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施																	
前年度の実績 実績を踏まえた令和2年度の変更点 新規公有地トレンチ調査 西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施	前年度の実績 実績を踏まえた令和2年度の変更点 ・新規公有地トレンチ調査 ・西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施																	
前年度の実績 実績を踏まえた令和2年度の変更点 新規公有地トレンチ調査 西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施	前年度の実績 実績を踏まえた令和2年度の変更点 ・新規公有地トレンチ調査 ・西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施	 [事業の評価]																
新規公有地トレンチ調査 西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施	・新規公有地トレンチ調査 ・西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施			前年度の実	績		実績を踏ま	まえた	-令和2年度	の変更	点							
西山光照寺跡整備工事・短期計画に基づき、事業実施・短期計画に基づき、事業実施・	・西山光照寺跡整備工事・短期計画に基づき、事業実施・短期計画に基づき、事業実施																	
西山光照寺跡整備工事・短期計画に基づき、事業実施・	・西山光照寺跡整備工事・短期計画に基づき、事業実施・短期計画に基づき、事業実施・																	
西山光照寺跡整備工事・短期計画に基づき、事業実施・短期計画に基づき、事業実施・	・西山光照寺跡整備工事 ・短期計画に基づき、事業実施	・新規公有地トレ	ンチ調杏															
劣化対応調査	• 劣化対応調査	• 西山光照寺跡整				・短期計画	『に基づき、	事業	実施									
		• 劣化対応調査																

一乗谷朝倉氏遺跡整備・活用推進事業

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	要求	基準	0		部局名	交流文化部	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主	E体	県						■自	治事	務	■ 実行予算	事業	S42	年度	事業終了		
事業実施	方法	直営					事 務区分			事業区分	口補助金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	R3	年度
補助	率	1/2						口法	定受託事		口その他	年度	53	年	度)		
区分	事第	費	国庫	Ē	起	債	そ0	の他		一般財源		国	車、その他.	財源の	名称等		
予算額		47, 070		23, 515		10, 000				23, 557	国庫:国宝重起債:公共事	運文化財 工業等債	等保存・活	·用事業	美養補助金23,	516千円	
[予算額の推	:移等]															(単位:	千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2 年度					実績等	を踏まえた	: 2年度の変	更点			
当	初予算	額の推	移	47, 963	46, 753	47, 070											
2 月	現 計 予	算額の	推 移	43, 175					• 短期	計画に基づき、	事業実施						
	決 算 額	の推移		42, 829													
主な増減 上 に成果指標等		פא נוננו טל ויפי	会にて策定さ	10/2 NE /VIII	THE PO												
	区	分		30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	4 年度			目標・	指標の考え	え方・積算	根拠			
成果指標	一乗谷朝倉数	氏遺跡来記	方者 (目標) 実績	(1, 000, 000) 722, 200	(1, 000, 000)	(1, 000, 000)	(1,000,000)	(1, 000, 00	遺跡	来訪者数100万。	人を目指す						
活動指標	発掘・復原	面積	(目標) 実績	(1, 620) 1, 690	(580)	(351)			研究	協議会にて策定	された短期計画	iに基づく					
他県の	状況									業の有無・ 割分担	■ 無 □ 有 ○ (役割分担)	事業名					

一乗谷朝倉氏遺跡再生計画策定事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準			部局名		交流文化部	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
		- 社及日//- 県	***************************************	2,721			自治		客	■ 実行予	算 事業	R1	年度	事業終了	.,,,	
事業実施		直営			事務区分				事業区分	口補助	金開始	経過年数		予定年度 (見直し年	R2	年度
補助率	<u> </u>	_					法定受言	托事	答	□ その	他年度	1	年	度)		
福井県長期ヒ における位			03まちがイキィ01北陸新幹線の最	(キ 大活用を開業後も責任を持っ	って構想し実行)	関連す	する県	の計画等	〔福井県	見光新戦略)	
[事業目的]	•						•									
特別史跡一	−乗谷朝倉	倉氏遺跡を今	後も永続的に保存	字・公開するため、	既整備地の	の再	整備に向い	けた言	計画の策定を	を行う。						
[事業内容]																
		写生計画の策!	定													
・計画策算		D開催														
・再生計画	凹の策定															
																j
							_									
[受益者]!	県内外の観	光客					[想定る	される	受益者数]	722, 200人	平成30年度	実績)				
		無無														
			事業名							- 特別:	中 跡 指 完 節 原	用のうち i	重 掉Ⅰ 7	ている特別名詞	米 指宁箭	#
前事業の有無		(実績)						击町	との連携状況	につ	いては、福芸	‡市が「特別		- 乗谷朝倉氏』		
刑争未の行用	・ 天根							III MI	この建筑仏が	用計	国」を策定に		+ 4	後福井市との1	カ議え宝	佐
										一十一一	用の夫加土1	かに つい ()	よ、 ラ 12	を伸升巾との	か 俄 で 天	他
[事業の評価]																
		前年度の実	績		実績を踏る	まえた	た令和2年月	度の変	更点							
				I												

一乗谷朝倉氏遺跡再生計画策定事業

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	要求	基準	0		部	局名	交流文化部	ß	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主	E体	県							自	台 事			実行予算	事業	R1	年度	事業終了		
事業実施	拉方法	直営					事 務 区 分				事業区分		補助金	開始	経過年数	ζ	予定年度 (見直し年	R2	年度
補助	率	_					- //		法 定	受託事			その他	年度	1	年	度)		
区分	事	 業費	国厂	車	起	債	その	D他		_	-般財源			国厂	車、その他	边財源σ	名称等		
予算額		3, 576		1, 788							1, 788	3 3]庫:歴史活	き活き!!	史跡等総合	含活用素	§備事業費国區	車補助	
[予算額の推	移等]																	(単位	: 千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2 年度							実績等を	と踏まえた	: 2 年度の	変更点			
<u> </u>	初 予 算	額の推	移		373	3, 576													
2 月	現計 予	算額の	推移																
	決 算 額	の推移																	
前年度ま 主な増減 	越理由																		
[从本]日标寸	区			30年度	令和元年度	2 年度	3 年度	4:	 年度				月標・	指標の考え	え方・積質	复根拠			
成果指標		含氏遺跡来 記	5者 (目標) 実績	0 0 +12	17470 712	(1, 000, 000)	0 + IX		1 /2	遺跡۶	·訪者数100	万人		11 12 07 17	(C) 187	FIEIC			
 活動指標	T 4 = 1 = 2	の策定	(目標)			(1)													
70 30 10 10	再生計画の		実績							策定数	女: 1件								

歴史博物館企画展開催事業

区分継続	経費区分 政策的経費 要求	₹基準	部局名	交流文化部	課名	文化課		課長名	竹内	宏治
事業主体	県		自 治 事 務		■ 実行予算	事業 \$59		事業終了		
事業実施方法	直営	事 務 		事業	コ 補助金	開始 経過年		予定年度 (見直し年	R2	年度
補助率	_		法定受託事務	5 27	」その他	年度 36	年	度)		
福井県長期ビジョン における位置付け]	関連する県	の計画等	[·)	
[事業目的]										
高める。	究の成果をもとに展示、公開すること ⁻	で、福井県の歴史、民作	谷、文化を県月	これよび県内	外からの来	館者へわかりや	すく伝え	.、歴史文 [.]	化への間	関心を
	業 夏季特別展「信長・秀吉・家康と議 織田信長・豊臣秀吉・徳川家康。 秋季特別展「行幸啓と福井(仮)」 福井県と近代天皇の関わりについ フレキシブル展示 常設展示の定期的な入れ替えを第 、令和3年度以降の企画展開催のたる	との関わりを通して、戦 」 令和2年10月24日(いて、明治から平成の行 実施	战国時代の越育 土)〜11月29 〒幸などの資料	前の位置づけ 日(日) 斗をもとに紹	を紹介					
[受益者] 県内外から	の来館者		[想定される	受益者数] 1	3,920人(30年	度実績)				
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)		市町と	この連携状況	_					
[事業の評価]			•							
	前年度の実績	実績を踏まえた	こ令和2年度の変	更点						
・「福井震災70年」入館 ・「幕末維新の激動と福	3者5, 562人(H30) 5井」入館者8, 358人(H30)									

歴史博物館企画展開催事業

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	要求	基準	0	音	『局名	交流文化部	部	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主	E体	県					76-	■ 自	治 事		•	実行予算	事業	\$59	年度	•		
事業実施	方法	直営					事 務区分			事業		補助金	開始	経過年数	Ţ	予定年度 (見直し年	R2	年度
補助	率	_						口 法员	已受託事			その他	年度	36	年	度)		
区分	事業	費	国庫	Ī	起	債	そ0	D他		一般財源			国	庫、その他	財源σ)名称等		
予算額																		
了 异 俄		17, 232						5, 77	0	11, 46	2 1	観覧料2,970=	千円、図録	录販賦料2,	800千円	9		
[予算額の推	移等]								·								(単位	: 千円)
	区	分		3 0 年度	令和元年度	2年度						実績等を	を踏まえた	2 年度の	変更点			
当	初予算額	の 推り	 移	42, 938	14, 319	17, 232												
2 月	現計予算	額の	推移	42, 938					・会計	年度任用職員組	経費(の減(政策推	進Gで要オ	ċ)				
	決 算 額 <i>0</i> .)推 移		42, 681														
主な増減 																		
LINNI II IN 1	区	分		30年度	令和元年度	2 年度	3年度	4 年度				日標・	指標の者	え方・積算	工根拠			
成果指標	企画展観覧者		(目標) 実績	(15, 000) 13, 920	(8, 500)	(8, 500)	(8, 500)	(8, 500)	久于	特別展「「主娘 特別展「真宗」		の近代(仮)	J 4, 00	0人		(仮)」 4, {	500人	
活動指標	企画展開催件	‡数	(目標) 実績	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	企画	展2回開催								
他県の									関連事業	業の有無・	-	無有 得役割分担)	拿業名	歴史博物館	資料収益	集事業、歴史博	物館調査	研究事業

若狭歴史博物館企画展開催事業

区分 継続	経費区分 政策的経費 要求	₹基準	部局名 交流文化部	課名	文化課	課長名	竹内	宏治
事業主体	県		自治事務	■ 実行予算	事業 S57 年度	事業終了		
事業実施方法	直営	事務	事業	口 補助金	開始 経過年数	予定年度 (見直し年	R2	年度
補助率	_		法定受託事務	□ その他	年度 39 年			
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 〔 政 策 〔))	関連する県の計画等	(-)	
[事業目的]								
調査研究の成果を	もとに若狭地方の歴史・民俗・文化をオ	わかりやすく公開・紹介	トすることで、県内外かり	らの来館者や	地域の方々の歴史文化	への関心を	高める。	
[事業内容]								
	業 き〜若狭の文化財にみる金の造形〜」 財を通して金の用途や加工技術を紹介し							
(2) 若狭のみほと 仏像公開に	けフレキシブル 特化した展示室において、継続して定類	期的に仏像の展示替える	生実施					
	・研究の成果を速報として展示 は大音家文書の調査成果を紹介							
[受益者] 県内外から	の来館者		[想定される受益者数]	2,278人(30年)	度実績)			
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)		市町との連携状況	_				
[事業の評価]								
	前年度の実績	実績を踏まえた	こ令和2年度の変更点					
・うきたつ人々~幕末若 入館者2,278人(H30)	i狭の祭礼・風俗・世相∼							

若狭歴史博物館企画展開催事業

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	要求	基準	0		部局名	交流文化部	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主	事業主体 県 事業実施方法 直営 補助率 -								自 治 事		■ 実行予算	事業	S57 4		事業終了		
事業実施	拖方法	直営					事 務区分			事業区分	口補助金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年)	R2	年度
補助	率	_					- "		法定受託		□ その他	年度	39	年	度)		
区分	事	 業費	国庫	Į.	起	債	そ(の他		一般財源		国	庫、その他則	 オ源の名	5称等		
予算額		13, 684						1	, 598	12, 086	6 観覧料998千	円、図録則	反賦料600千円	"			
[予算額の推	[移等]															(単位:	千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2年度					実績等	を踏まえた	- 2年度の変	更点			
<u> </u>	自初 予 算	額の推	移	12, 386	17, 871	13, 684											
2 月	現計予	算額の	推移	12, 386					・会計	年度任用職員網	怪費の減(政策推	進Gで要求	₹)				
	決 算 額	の推移		8, 875													
前年度ま 主な増減 上 に成果指標等	或理由		、若狭歴史博:、リニューア				E										
	区			30年度	令和元年度	2 年度	3年度 4年		度		目標・	指標の考					
成果指標	企画展観覧		 (目標) 実績	(3, 500)	(5, 000)	(3, 000)	(3, 000)	(3,	000) 「金								
活動指標	企画展開作	崔件数	(目標) 実績	(1)	(1)	(1)	(1)		(1)	ī展1回開催							
									無口有	事業名							

朝倉氏遺跡資料館レベルアップ事業

	継続	経費	屋区分	政策	的経費		要	求基準				部局名		交流文化	上部		課名		文	化課		課長名	竹内	宏治
事業主体	体	県							_			自治	事務				実行予算	- 事美	ŧ	H25	年度	事業終了		
事業実施フ	方法	直営								事 務 ☑ 分				事業			補助金	開如	台紀	圣過年数		予定年度 (見直し年	R2	年度
補助率	<u> </u>	_								· /J		法定受	毛事 矟	答			その他	9 年月	Ę	8	年	度)		
福井県長期ビにおける位置		分 政	野 〔 策 〔]	関連	トる県の	の計画等		ĺ)
[事業目的]																								
朝倉氏遺跡への誘客を促		情報を	・広く紀	留介す	る「ガィ	(ド	ブック	'」の発行	行や、	豊富な	上出に	土資料に	関する	る情報の	公開	月と -	その価値	重の積極	ⅳ的な	アピー	-ルに	より、朝倉	氏遺跡	資料館
[事業内容]																								
(1)案内· 資料館	・サービス 官に「展示			-ィア.	を配置	重	±·	日・祝日	∄、ゴ	ールラ	デンヴ	ウイーク	やお盆	盆の期間	(年	F間	120	1/人)						
(2)資料館 資料館	官の魅力を 官が開催す										(アト	ピールす	るガィ	イドブッ	ታ ወ) 発(-							
	1万5千部														, .,	, ,,,	,							
	県内外の観り	光客										[想定:	s n o	受益者数]	7	722, 2	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· 成30年	度実績	5)				
[受益者] 県		光客										[想定:	*れる:	受益者数]	7	722, 2	200人(²	^亚 成30年	度実績	慧)				
[受益者] 県			事:	 業名								[想定:	れる	受益者数]	7	722, 2	200人(2	^z 成30年	度実績	<u></u>				
		無	事	業名								[想定:				722, 2	200人(5	☑成30年	度実績	貴)				
[受益者] 県 前事業の有無		■無	事	業名								[想定:		受益者数]		722, 2	· 200人(¹	☑成30年	度実績	<u></u>				
		■無	事:	業名								[想定:				722, 2	200人(^z	^亚 成30年	度実績	()				
		■無	事	業名								[想定:				722, 2	200人(立	成30年	度実績	<u>\$</u>)				
前事業の有無		■無	事	業名								[想定:				722, 2	200人(^z	成30年	度実績	<u></u>				
		■ 無 □ 有 (実績)							字彩	績を踏:	ま <i>え !</i> :		市町と	との連携∜		722, 2	- 200人(立	☑成30年	度実績	<u>*</u>)				
前事業の有無		■ 無 □ 有 (実績)	事業の実績						実	績を踏る	まえた	た令和2年	市町と	との連携∜			200人(立	成30年	度実績	复)				
前事業の有無		■ 無 □ 有 (実績)							実紅	績を踏る	まえた		市町と	との連携∜			200人(=	成30年	度実績	動				
前事業の有無		■ 無 □ 有 (実績)							実績	績を踏る	まえた		市町と	との連携∜		722, 2	200人(立	成30年	度実績	長)				
前事業の有無	■□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	■ 無 □ 有 (実績) 前年度	きの実績						実績	績を踏る	まえた		市町と	との連携∜		-	· 200人(²	成30年	度実績					
前事業の有無	■□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	■ 無 □ 有 (実績) 前年度	きの実績						実	績を踏る	まえた		市町と	との連携∜		722, 2	200人(立	成30年	度実績					
前事業の有無	■□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	■ 無 □ 有 (実績) 前年度	きの実績						実	績を踏き	まえた		市町と	との連携∜			200人(立	成30年	度実績					

朝倉氏遺跡資料館レベルアップ事業

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	要求	基準	0		部局	名	交流文化部	3	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主	事業主体 県 事業実施方法 直営 補助率 -								自 治	事 務		•	実行予算	事業	H25	年度			
事業実施	方法	直営					事務区分				事業区分		補 助 金	開始	経過年数	汝	予定年度 (見直し年	R2	年度
補助	率	_							法定受	託事務			その他	年度	8	年	度)		
区分	事	業費	国原	Į.	起	債	そ	の他		— 舟	段財源			国	庫、その	他財源σ	D名称等		
予算額		938									938								
[予算額の推	移等]																	(単位:	: 千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2年度							実績等を	を踏まえた	2 年度の	変更点			
当	初 予 算	額の推	移	1, 164	1, 042	938													
2 月	現計予	算額の	推移	1, 164					ガ	゚゙イドブ	ックの発行を	2万	部から1万5=	千部に削漏	ţ				
	決 算 額	の推移		1, 087															
・27年度は、遺跡観光情報をコーディネイトして提供するコンシェルジュの日当を5,500円(H26)から6,000円(H27)に増額 (コンシェルジュ設置日数120日×500円=60,000円増額) ・28年度は、コンシェルジュの廃止により減額。 ・29年度は、チラシ(展示解説ボランティア募集)作成を削減したため減額 ・30年度は、ガイドブックの発行を2回から1回にしたため減額																			
[成果指標等	区	分		30年度	令和元年度	2 年度	3年度	44	年度				目標・	指標の考	え方・積	算根拠			
	T		+ * /□ **	//	(1, 000, 000)									10 100 0	, C/3 X-	7- IXIX			
成果指標	│一来台朔息 │数	含氏遺跡来記		803, 100		(1, 000, 000)	(1, 000, 000)	(,, ,,	, , , ,	遺跡来記	5者数100	万人							
			実績	(00)		(20)	(20)		(20)										
活動指標	ボランティ	/ ア研修開催	_{崔数} (目標) 実績	21		(20)	(20)		(20)	ボランラ	ティア研修20)回/4	年						
他県の	状況					1		関	連事業の 役割分			無有 引	事業名						

朝倉氏遺跡資料館企画展開催事業

区分 継続	経費区分 政策的]経費 要求基	準	部局名	交流文化部	課名		文化課	課長名	竹内	宏治
事業主体	県		± 74	■ 自治事	務	■ 実行予算	事業	S61 ±	年度 事業終了		
事業実施方法	直営		事 務		事業区分	口補助金	開始	経過年数	予定年度 (見直し年	R2	年度
補助率	1] 法定受託	事務	□ その他	年度	35	年 度)		
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 〔 政 策 〔)	関連する	県の計画等	()	
[事業目的]											
一乗谷朝倉氏遺跡	の調査研究成果をもとに	に朝倉氏に関する歴	歴史資料などを公開	展示するこ	とで、県内外	からの来館者	の一乗名	补朝 倉氏遺趾	跡への関心を高	iめる。	
[事業内容]											
②「重要文 ③「本能寺 ④「重要文 (2)公開講座、遺 体験および公開	をまもる・しらべる」 化財は語る 城下町のの の変と将棋」 化財は語る 城下町を 跡見学会等 講座5回開催 展示説明	11月~ まもる」 12月~	~11月 ~12月 ~3月	_							
[受益者] 県内外から	の来館者			[想定さオ	しる受益者数]	33, 158人(30至	F度実績)				
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)			कं	町との連携状況						
[事業の評価]				•							
	前年度の実績		実績を踏まえ	た令和2年度	の変更点						
・年間532点の新出資料 ・特別公開展4回開催、											

朝倉氏遺跡資料館企画展開催事業

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	要求	基準	0		部局	号名	交流文化部	S	課名		文化課		課長名	竹内	宏治	
事業主	事業主体 県 事業実施方法 直営 補助率 -								自 治	事		■ 第	[行予算	事業	\$61	年度	事業終了			
事業実施	拉方法	直営					事務区分				事業区分	│ □ 補	甫助 金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	R2	年度	
補助	率	_							法定员	受託事		□ ₹	その他	年度	35	年	度)			
区分	事	 業費	国原	Į.	起	債	そ(の他		_	般財源			国	- 庫、その他	財源の	2名称等			
予算額		2, 678									2, 678									
[予算額の推	移等]																	(単位:	: 千円)	
	区	分		30年度	令和元年度	2 年度							実績等を	と踏まえた	2年度の変	変更点				
当	初 予 算	額の推	移	3, 012	3, 474	2, 678														
2 月	現 計 予	算額の	推 移	3, 012						• 会計年	度任用職員経	費の減	(政策推	進Gで要す	ξ)					
	決 算 額	の推移		2, 870																
前年度ま 主な増減 直 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	越理由																			
	区	分		30年度	令和元年度	2 年度	3年度 4年度		丰度			目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	特別公開原	展等観覧者 数	 数 (目標) 実績	(00.700)	(30, 576)			(35,	, 524)	過去の	特別公開展等	等1日平均観覧者数(実績)×本年度の特別公開展等開催日数								
活動指標	未公開資料	料の公開件数	为 (目標) 実績	(500) 532						未公開	資料の公開50	00点/年								
他県の	状況							瞨	関連事業(役割)		 ・一乗	事 分担) 谷朝倉氏		一乗谷朝』 館調査研究 果を企画展	乙事業	跡調査研究事 公開				

県立美術館企画展開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準			部局名	交流文化部	3	課名		文化課		課長名	竹内	宏治
事業主体		福井県					自 治 事	務	_	実行予算	事業	S52	年度	事業終了		
事業実施力	方法	直営、実行委	員会		事務区分			事業 区分		補 助 金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	R2	年度
補助率		_					法定受託事	務		その他	年度	43	年	度)		
福井県長期ビ における位置		分 野 政 策]	関連する	県の計画等	()	
[事業目的] 国内外の優	れた美術	示品や県内の	美術作品を公開	・紹介することで	、県民が-	-流の	の名品を鑑賞	ぎする機会を	拡大	さ る。						
[事業内容]																
(1)企画展 (2)嶺南企 (3)美術館 (4)企画展	画展開催事 魅力アップ 準備事業	コ (2) 元 (3) 元 (3) 元 (4) 第 (4) 8 (4) 8 (4	ローのロマン主義大追物図屏風と館は年度収集予定のアニメスタジオ(10月16日でオールのアニメを、イケンのアニメを、公開・福井県立クラン・東場不足解消のたるである。	ローから も も も も も も も も も も も も も	へ (初鉄 (す シ っと で) 開 く の の と 28 と か と か ら ま ら ま ら ま ら が ま ら ま ら い よ ら い よ ら い よ ら い よ ら し い よ ら ま ら い よ ら も ら い よ ら も ら い か ら ら い か ら ら い か ら ら い か	近1あサーマー領場ッに終いわザーや 南るご	画の名日を 用27所ん いで利を実 いがで利を実 がで利を実 がで利を実 がで利を実 がで利を実	展示 () ~ 1 2 月 2 (3 江戸絵画の名) (5 くろから、カレ画などの貴重 横南振興の3	5日 おう を を か を か で で で で で で で で で で で で で で の で の で の	(金) を展示 スの仮面、 品々を展示 ボルとして :	アピール)]			
前事業の有無	[無	事業名					る受益者数] 町との連携状況		354人(H30月 	<u>艾美稹)</u>					
[事業の評価]																
		前年度の実績	積		実績を踏	まえた	た令和2年度の	の変更点]						
・スーパークロ・手塚雄二展(I, 782人(H31) f15, 108人(H31)													

県立美術館企画展開催事業

区分	継続	経費	区分 政策	的経費	要求	基準	0		部局名	3	交流文化	部		課	名		文化	:課		課長名	竹内	宏治
事業主	体	福井県					± 24		自 治	事				実行	予算	事業		S52	年度			
事業実施	方法	直営、実	行委員会				事務区分				事業区分	1		補具	力 金	開始	経	過年数		予定年度 (見直し年	R2	年度
補助	率	_							法定受	託事	務	ı		そり)他	年度		43	年	度)		
区分	事業	費	国庫	Ē	起	債	そ(の他		_	般財源						国庫、	その他	財源の)名称等		
予算額																						
了开识		74, 743						45	5, 894		28, 8	49	観!	覧料 3	5, 008	3千円、[図録販	賦料10), 886 1	f円		
[予算額の推	移等]								·	(単位:千												: 千円)
	区	分		30年度	令和元年度	2 年度								実	績等る	を踏まえ	た2年	F度の3	変更点			
当	初予算	額の推	移	64, 880	62, 291	74, 743					度任用職員		貴の流	咸(i	汝策推	進Gで要	求)					
2 月	現計予	算額の	推移	59, 047							企画展を開 と歴史博物		D問.	で・シ・	12 K JL	,バス 渾彳	-					
	決 算 額	の推移							・ジアムショ				,,,	•••八庄1								
主な増減 																						
Essesian in a	区	分		30年度	令和元年度	2 年度	3年度	4 年	度					E	目標・	指標の着	え方	• 積算	根拠			
成果指標	企画展観覧		(目標) 実績	(101, 810)	(68, 000)	(43, 250)	(43, 250)		250)	・エイ	派への道展 ケン50年の 県立美術館)歩み	ሃ 1)0人 1,00	0人		· 犬追	物図屏		官蔵江戸絵画:	名品展	3,500人
活動指標	企画展開催	件数	(目標) 実績	(3)	(2)	(4)	(4)		(4)	企画展	3回、嶺南	企画	画展	1回	を開催	į						
他県の	伏況				関連	重事業の 役割分	の有無・ 分担	•	・美	有割分割	旦)	事業名 な集事業 な業で収り			料収集	事業 裏等で公開						